

市民意見一覧

1. 基本構想・基本計画の体系に関する意見等(51件)

基本構想から基本計画に至る流れや、都市像と基本計画中の重点政策、分野別計画、区別計画の間の体系化を工夫し、計画の構造の明確化に努めました。

意見の概要	市民参画の手法
1 基本構想・基本計画について、項目ごとに分かりやすくまとめられていると思う。	各界各層有識者調査
2 仙台市の特長を活かした計画で、考えられるほとんどの論点をカバーしており、よく練られた計画である。	各界各層有識者調査
3 基本構想は市民と行政がともに未来に向けて目指すものを掲げる宣言のみにして、基本計画の方に市役所の自己変革や計画の推進をしっかり位置づけなければならないのでは。	パブリックコメント
4 各施策に整合性を保たせるべき。	パブリックコメント
5 都市像、重点政策、分野別計画の関係性を判りやすく説明してほしい。	区民意見交換会
6 基本構想、基本計画の構想 計画までの流れが分かりづらい。	区民意見交換会
7 全市計画と区別計画の関係がわかりにくい。全体計画の中の位置づけや隣の区との関わりが見えない。	各界各層有識者調査
8 全体の横軸に「市民力」なのでは？「成熟社会」という用語ももっと積極的な意味があるはず。	各界各層有識者調査
9 基本構想と基本計画、また、基本計画の中の、「4つの重点政策」「5つの経営方針」「分野別計画」それぞれの関連付けが非常に判りづらい記載となっている。	各界各層有識者調査
10 基本構想の4つの都市像とそれを実現するための基本計画のつながりがわかりにくい。	各界各層有識者調査
11 「東北唯一の政令指定都市」という表現があるが、東北圏には新潟市を含んでいるため、「東北唯一の100万都市」あるいは「東北最大の180万都市圏の中心都市」としてはどうか。	各界各層有識者調査
12 多くのことが盛り込まれ、その全てが同じ重みで資料が作成されているために、どれを重要と考えているのか理解できない。	各界各層有識者調査
13 「重点的な取り組み」と「分野別計画」の関係性がよくわからず、また経営方針の「(1)きめ細かな地域政策の推進」と「区別計画」の区分がよくわからない。	各界各層有識者調査
14 バランスは取れているが、計画の目玉は何かわからない。また、本庁と区の関係が明確ではなく、本庁と区の権限について明示すべき。	各界各層有識者調査
15 「地域を構成するさまざまな主体が連携・協力をしながら」という表現では、地域内の主体の中に閉じた関係のように見える。「地域を構成する」とはとべき。	各界各層有識者調査
16 「地域政策を拡充するための体制強化」という表現もあぶない。「地域づくりを支援する体制の強化」なら分かる。	各界各層有識者調査
17 市民力の定義が基本計画になって出てくるが、すでに基本構想で使用されているので、定義はもっと前にできないか。	各界各層有識者調査
18 地域の外にある人びとの力をも結集する意味で、「さまざまな市民力が出会い」の前に「さらに、内外の」をつけてはどうか。	各界各層有識者調査
19 「より仙台らしさ」を創出するには、4つの仙台の都市像・都市のデザインを関連させながら、5区それぞれが持つ地域性・個性・特殊性を勘案する必要がある。	各界各層有識者調査
20 スローガンが並んでいるのは仕方ないが、その言葉が市民生活の実際とあまりにもかけ離れているのではないかと思う。	各界各層有識者調査
21 基本構想・基本計画は何に重点を置いているか、また現状認識および将来予想から特に何を問題視しているかが不鮮明。また「ひとが輝く杜の都」は抽象的過ぎる。	各界各層有識者調査
22 重点政策と区別計画の整合性をとること。前計画の振り返りと成果目標を具体的に示すべき。さらに計画を市民が共有するよう、市民の声に耳を傾けるべき。	各界各層有識者調査
23 基本計画も基本構想における最初の10年の位置づけと達成目標を明確にすべき。	各界各層有識者調査
24 項目が多すぎるので選択と集中が必要。財政計画やインフラの重要性についても述べるべき。仙台都市圏の視点も盛り込むべき。計画の政策実現手段を基本計画に示すべき。	各界各層有識者調査
25 基本構想にストーリー性を持たせるため、「市民力」の部分を後方に置き、仙台市の都市像及びそれに向けてどういう行政組織が求められるかを前に書くべき。	各界各層有識者調査
26 章の構成について、1. 計画策定の目的、2. 計画期間とその認識、3. 計画の基本方針、4. 計画の構成とした方が分かりやすいのではないかと。	各界各層有識者調査
27 重点政策(4)を経営方針の1番に記述し、この方針の肉付けとして、(2)市民の協力、(3)公共施設の経営、(4)市役所の自己変革するほうが実務的で、市民としての安心感が高いのでは。	各界各層有識者調査
28 基本構想と基本計画のつながり、どう対応しているのかがわかりにくい。	区民意見交換会
29 構想のイメージや地域の特性など読んでわかりやすいものにしてほしい。	区民意見交換会
30 都市像、重点政策、経営方針の関係がわかりにくい。経営方針と区のビジョンの関係もわかりにくい。	区民意見交換会
31 我々は市民であるし、区のみならずでも特性が非常に異なるので、区民という言葉は使わないでほしい。	区民意見交換会

32	市民の豊かな暮らしの堅持が大切、希望と生きがいのある暮らしをわかりやすく示してほしい。	区民意見交換会
33	計画をどの課が責任を持って進めるかわかるように、基本計画のそれぞれの項目に必ず問い合わせ窓口を載せるべき。	区民意見交換会
34	構想・計画を実施計画にどう落とし込んで行くかが課題、重点化が必要。	区民意見交換会
35	総合計画のモデル図は、下層に基本的な課題を解決に向ける基本構想があり、そこから上層に広がる基本計画、最上部にさらに広がりを持った実施計画があるという図(逆円錐台形)となるのでは。	パブリックコメント
36	計画全体の体系がスーッと腑に落ちるようなものがほしい。	各界各層有識者調査
37	「市民の暮らし」の4と5は目的であって手段なので、このつくりは問題。「都市の魅力」の1でも と は条件を示しているに過ぎない。レベル感が合わせるべき。	各界各層有識者調査
38	分野別計画の説明がなさ過ぎる。もう少し内容がわかるように。	各界各層有識者調査
39	現状 課題 目標の順で、それぞれの項目がなぜ必要で、どのような状態をめざしているかがわかるように。	各界各層有識者調査
40	ビジョンを示されているが、具体的に何を指しているのかわからない。	区民意見交換会
41	基本計画の中間案としては具体性に乏しい。	区民意見交換会
42	中間案はもっと細かい中身のついでてもよいのではないか。	区民意見交換会
43	10年の計画の中で急いでいるものがあるのか。	区民意見交換会
44	具体的な施策をもう少し分かりやすく提示すべき。	区民意見交換会
45	具体策が全然なく、先が見えない。住民が理解できるようにしてほしい。	区民意見交換会
46	重点的とは、なぜ重点的なのか？緊急性が高い課題への対応なのか？戦略的に取り組みたいのか？予算を多く配分するものなのか。意味付けをしっかりと説明すべき。	各界各層有識者調査
47	4つの重点政策は、例を示すなど具体的に説明してもらいたい。	区民意見交換会
48	「重点的な取り組み」について、なぜこれらが重点的なのか総論からの流れでは読めない。	パブリックコメント
49	重点政策の位置づけが不明。	各界各層有識者調査
50	「10年でどうしたいのか」の構想が見えない。密度を上げるべきところ下げるべきところ、自然ゾーンはしだいに増やすイメージ等が入らないと「構想」図にならない。	各界各層有識者調査
51	「自立する市民」を基本姿勢に1.福祉 / 2.経済 / 3.環境という構成でも良い。	各界各層有識者調査

2. 都市像・将来の姿・計画フレームに関する意見等(56件)

都市像へのご意見を生かすため、都市像に副題を追加するとともに、都市像ごとに「将来の姿」を記述しました。また、人口推計や計画の位置づけ、東北の中核都市としての視点や計画の総論的な記載についても、可能な限り意見を反映するよう努めました。

	意見の概要	市民参画の手法
52	学びの都、共生の都、潤いの都、活力の都は適切な仙台の都市像である。	各界各層有識者調査
53	自然豊かで良好な環境や、東北の発展をけん引してきた個性や役割について触れ、もっと仙台の特性や個性を端的に表現すべき。	パブリックコメント
54	この計画期間で実質的な形で少子高齢化社会が到来する。ここに改めて基本構想・基本計画を作成する必要がある。	各界各層有識者調査
55	県と連携、連帯して計画を進めてほしい。	区民意見交換会
56	市民の目線で計画する。	区民意見交換会
57	仙台の都市像が明確ではない。「ひとが輝く杜の都」と「4つの都市像」の関係が分かりにくい。	各界各層有識者調査
58	基本構想について、仙台市内からの視点だけでなく、マクロな視点も取り入れるべき。そして、市外の人たちが仙台に住みたくなるような基本構想であってほしい。	各界各層有識者調査
59	基本構想は自信を持って、より具体的に未来指向を描いていただきたい。	各界各層有識者調査
60	市外の視点も重要。「ひとが輝く杜の都」の「ひと」に国内外からの来訪者も含め、世界に発信する観点を入れ、「都市内外のさまざまな人たちが交流」とし、広域交流拠点を言及すべきでは。	各界各層有識者調査
61	時代状況の変化をどう捉えるか、何が問題になるか、課題への認識を明確にしないと違いは出せない。	各界各層有識者調査
62	目指す姿がわかりにくい。	区民意見交換会
63	2050年を展望した基本構想で掲げる「仙台の都市像」を、2010年ではどこまでの実現を目指すのか？	各界各層有識者調査
64	網羅的に様々な政策や項目を等価に並べるのではなく、例えば、「市民力で世界の環境首都を目指す」といった、都市の方向性を示す明確なビジョンが必要。	各界各層有識者調査
65	仙台市の持つ魅力を見てもらいたいという意識の創出を、其々の共通意識に含められるなら、仙台市が他のまちと違った魅力あるまちに成長ができるのでは。	各界各層有識者調査
66	「家族のつながり・家族の絆」を最優先にした基本構想・基本計画にすれば、地域や仙台市全体の平和に繋がるのではないかと。	各界各層有識者調査
67	これからは都市の活性化よりも市民個人の心が重要。そうするのであれば、各個人で感じ方が異なるため、方向性を特定の内容で限定的に決めつけるべきではない。	各界各層有識者調査
68	若者が多いことや人口減少がそれほど顕著には起きないことを表現できておらず、「25%へと大幅に上昇する」という表現は正しくない。	各界各層有識者調査
69	今後10年間の仙台市を取り巻く諸情勢の変化は過去のトレンドの延長ではなく、大きな構造変化となる。このような構造変化の影響についてももう少し検討してみるべきでは。	各界各層有識者調査
70	これまでと違う局面が出ることを大胆に予言的に書き込むべき。「成熟社会における変革の期間」よりは「市民が希望をもって暮らせる持続可能な成熟都市」を作り出す重要な時期としては。	各界各層有識者調査
71	「基本的認識」として、この10年間での課題、目標の「認識」を明確に提示して欲しい。	各界各層有識者調査
72	基本構想の期間は何年を想定しているか明らかにする必要があるのではないかと。	各界各層有識者調査
73	将来ビジョンと現実の問題(が乖離している)	区民意見交換会
74	「北の国際都市」を大きな柱として入れるべき。景観向上のため電柱の地中化推進を。	区民意見交換会
75	人口が減るという前提は本当か。自然減はあると思うが、社会増減はどうなるかわからない。	区民意見交換会
76	仙台市を生活拠点にしてみようという熱意が感じられない。	市民フォーラム
77	人口指標についても減少を前提と捉えるのか、目標とする数字に向かって何らかの対応をとっていくのかが分からない。	パブリックコメント
78	東北における人口減少と少子高齢化、環境問題の深刻化、自然災害の危険の高まりを挙げているが、その後の記述には環境問題や自然災害などに対応した言及がなく不自然。	パブリックコメント
79	仙台空襲も歴史として忘れてはならない。広島・長崎と同じように、平和への願いを発信する街であって欲しい。	パブリックコメント
80	生活の危機管理、セーフティネット構築が重要だから「安心な社会をつくるため」というメッセージが必要で、そのための市民力、適切な負担、そのことで確保されるセーフティネット、という説明を。	パブリックコメント
81	歴史的な都市の成り立ち、持続的発展や都市空間形成の在り方、海や河川、エネルギー確保や生態系の保全・活用、市・議会・市長がリーダーシップをとり推進すべき事であることの記述を。	パブリックコメント
82	日本の社会状況は、緩やかな下降傾向として認識すべき。「持続的な発展」ではなく、「新たな価値観の創出と持続可能なシステムの構築」として考えられるのでは。	パブリックコメント
83	人口減少を前提として捉えるのであれば都市化したエリアを縮減していくのか、維持し続けるのか、財政と合わせて方向性が欲しい。	パブリックコメント
84	グローバリゼーションの高まりへの対応も見えない。	各界各層有識者調査

85	学生の多い仙台では、22～25歳は生産年齢にカウントできない。35～50代くらいの人口変動を見せることはできないか、	各界各層有識者調査
86	仙台市は、比較的人口減の影響を受けにくい構造である。人口減少への備えを余力のある今のうちにしておく必要がある。	各界各層有識者調査
87	今の仙台を考えると、都市ランキングの変化を読み解くことも必要。仙台も若干下がりが気味。その理由を何と捉えているか？	各界各層有識者調査
88	基本構想の都市像の(2)に高齢者がまちづくりの主体となる観点及び働く世代の安定的雇用の観点を追加。さらに基本構想の都市像の(4)に中心市街地の活性化の観点を追加。	各界各層有識者調査
89	東北、日本、あるいは世界の中で仙台が果たすべき役割の記述が弱く、仙台市域に住む市民のための計画という感が否めない。	各界各層有識者調査
90	仙台市には東北地方の優秀な人材が集まって来ており、仙台市の発展に寄与している。この点について、仙台市として感謝と対価を払う責務を負っていると考え。	各界各層有識者調査
91	東北と仙台の関係についての記載不足。小さな町をつなぐようなコーディネート機能をもってはじめて「東北と仙台」が位置づけられる。	各界各層有識者調査
92	市役所内部局間、さらには近隣市町村や宮城県との間で、情報交換や交流、協働を一層推し進めるような仕組みを。	各界各層有識者調査
93	東北のみならず、宮城県、仙山交流圏、仙台都市圏における本市の役割や関わり方についても方針を示し、広域生活圏で他自治体と連携して取り組む政策も盛り込むべき。	各界各層有識者調査
94	将来推計人口以外に様々なデータを組み合わせながら計画を論ずるべき。また基本構想と重点的な取り組みとの関連性を明確にし、仙台圏としての施策や東北の中心としての施策も記述すべき。	各界各層有識者調査
95	今後の仙台市の方向性として「東北と世界をつなぐ「杜の都」仙台」も挙げるべき。東北の市民・団体が仙台の資産を活かして世界と結びつき、都市の持続的発展の方向を探ることも必要。	各界各層有識者調査
96	「その中において、市民のくらしや都市の魅力を質的に高め、東北地方から託された若年層などの力を最大限に生かして都市の魅力の向上とくらしの質の向上を図り」とすべき。	各界各層有識者調査
97	東北のリーディング都市の目標というものが感じられない。それに関連する施策を。	区民意見交換会
98	宮城県との連携を計画の中に盛り込むべき。	区民意見交換会
99	東北ならびに県との関係はどのようになっているか、その点も含めた計画が必要ではないか、	区民意見交換会
100	他区、県等の関係機関で話し合いを持ち、地域の発展のために尽くしてもらいたい。	区民意見交換会
101	23年度より新しくなる県や仙台都市圏広域行政計画との整合性をとる必要がある。	パブリックコメント
102	宮城県、仙山交流圏、仙台都市圏においての仙台の役割や関わり方に関する記述が薄い。広域生活圏で他自治体と連携して取り組む政策はないのか？	パブリックコメント
103	東北や都市圏を見渡した広域的な視点を加えるべき。	各界各層有識者調査
104	広域的視点が必要。	各界各層有識者調査
105	時代認識からこの10年で真剣に考えなければならぬ課題は何だと思うか？	各界各層有識者調査
106	100年の計は10年にありと言われる内容になっているか、	区民意見交換会
107	高齢化年代目線で計画する。	区民意見交換会

3. 学びや楽しみを多様な創造につなげる都市づくりに関する意見等(56件)

ミュージアム都市の内容や学びの重要性について明確化に努めたほか、学校と地域の連携、学都の資源の多面的な活用などについて、内容の充実を図りました。

	意見の概要	市民参画の手法
108	「ミュージアム都市」として都市ブランド化を目指すことは大賛成。ただ「ミュージアム都市推進のための組織を設立し」について具体的にどうするのか明確にしてほしい。	各界各層有識者調査
109	重点政策のうち、「学び」はユニークであり、シティセールスの上で重要だが、難しい部分であるので分かりやすい説明が必要。	各界各層有識者調査
110	学ぶ目的は自立する市民をつくること、学んだことを市民力として発揮してもらうこと、学びは市民力を培う場だと考える。	各界各層有識者調査
111	若者が生き生きと生活できる社会形成が重要。高等教育機関の役割を高め、多様な学生を受け入れ、競争と連携協力とによってまち全体が活性化する仕組みの整備を。	パブリックコメント
112	「生活の質を向上させる「学び」の場づくり」を冒頭に位置づけるのであれば、「市民の個性や能力を生かし、生活の質を向上させるため」程度ではなく、都市戦略を踏まえた意味づけがほしい。	各界各層有識者調査
113	歴史的・文化的建造物の保全と活用を強調するべき。重点政策(1) - (ウ)に続けて「また、まちの歴史と景観を体現する歴史的建造物を保全し、新たなまち中ミュージアムの創出を図る。」を追加。	各界各層有識者調査
114	ミュージアム都市というものがわかりにくい。	区民意見交換会
115	歴史、文化、教育について重点政策の一つに入れてほしい。	区民意見交換会
116	市民力は果たして仙台を救うのか。学びは仙台の未来を拓くのか。学びで何を解決できるのか、それを示せない限り、共感を得にくいだろう。	各界各層有識者調査
117	歴史的・文化的建造物の保全と活用を強調するべき。「多様な学びの場の発掘・充実」の6番目を「陸奥国分寺跡や陸奥国分尼寺跡、郡山遺跡などの貴重な文化財や、残り少なくなった歴史的建造物等の保全を進めるとともに、～(略)。」に修正。	各界各層有識者調査
118	ミュージアム都市のところで多様されている「ストーリー」という言葉はどんな定義で使っているのか。	パブリックコメント
119	ミュージアム都市の説明で、急にカタカナが多くなる。しかもストーリーという言葉が何度も繰り返されて意味不明。	各界各層有識者調査
120	魅力的なスポットも乏しく、歴史的建造物の保全に努めてこなかった仙台で、「ミュージアム都市」を新たな都市ブランドに高めるといふことにどれだけリアリティがあるのか。	各界各層有識者調査
121	「学び」の対象者が不明確。社会人、観光客、イベント参加者など多様な対象者及びそれに合わせた内容も整理すべき。また、児童・生徒・学生への学びの内容が少ない。	各界各層有識者調査
122	「ミュージアム都市」として都市ブランド化を目指すことは大賛成。ただ市民ボランティアや地域団体、NPOなどをどうネットワーク化するのか、明確にしていきたい。	各界各層有識者調査
123	自然をミュージアム資源として位置づけること、学びの場の充実をさせるため、長いスパンで活動できる団体とのネットワークで“人垣づくり”を	各界各層有識者調査
124	学びの中に、介護や福祉の実践力の養成というのを含めるべき。	各界各層有識者調査
125	「学び」の内容に、自分の健康について知ることを含めるべき。また、住民基本台帳データベースを活用し、地域における健康づくりの取り組みをいつでも評価できる仕組みを導入すべき。	各界各層有識者調査
126	学びは生涯学習的な自己目的化をされる恐れがある。「学び」が重視されすぎているような印象がある。	区民意見交換会
127	子ども又は住民全体の教育が一番大切。公民教育の施策の実施、文化団体や体育団体の育成が必要。	区民意見交換会
128	「ミュージアム都市」という概念は興味深い。青葉城を中心とした公園整備や本丸の史跡活用、博物館、魯迅の碑などで東南アジアからの観光客へのアピールができないか。	パブリックコメント
129	ミュージアム都市の形成は望ましい方向。メディアテークを発信拠点とするユニバーサルな文化情報の拡大で、世界的に有名な建築物としてだけでなくアートの発信地として国際的に評価される。	パブリックコメント
130	「学び」の成果を発揮できる多様な場、機会、仕組みをどうするのかを考えて欲しい。	パブリックコメント
131	普段訪れる場所も、関係者から話を聞くことで改めて魅力を感じた。市民がこのような情報を知り、仙台を好きになる取り組みを。	まちカフェ
132	学んだことを生かす場、方法まで考えないと「学び」を重点にしにくいのでは？重点のトップに持ってくるにはまだ弱い。	各界各層有識者調査
133	学びの都市づくりは生涯学習の延長にしか見えない。地域の中で仕事や雇用につながるものが生み出せるようにしたい。	各界各層有識者調査
134	ミュージアム都市構想も、素材を生み出す機能がある。どこに蓄積してどこが担うのか？市民センターなのか？	各界各層有識者調査
135	計画の冒頭をもっと厚く書くべき。9～10ページのミュージアム都市の冒頭部分が唐突だ。なぜ「学び」が必要なのか？「自治の原点としての市民力」「市民力を育てる「学び」といった大きなストーリーがあって、その中で「学び」が位置づけられるべき。街を見て、知ること、感じるものが「学び」につながる。	各界各層有識者調査
136	若者の扱いが弱い。	各界各層有識者調査
137	仙台らしさ必要	市民フォーラム
138	仙台の街を味わえる、知れる施設	市民フォーラム
139	「生きる力を育む教育の充実」に、「教育振興基本計画」における「教育委員会の取り組みの基本的方向1」に示されている内容を取り入れることを望みたい。	各界各層有識者調査
140	「生きる力を育む教育の充実」の5番目に「児童の非行防止の支援」の観点を追加し、さらに「学校安全計画の策定と実施」の項目を追加してほしい。	各界各層有識者調査

141	「生きる力を育む教育の充実」の中に“地域の教育力の学校教育への活用の推進”の項目を追加すべき。	各界各層有識者調査
142	学校教育の中で山林の重要性について学ぶようなカリキュラムを。	区民意見交換会
143	昨今、犯罪が急に増えている。教育に力を入れてほしい。	区民意見交換会
144	子どもの健全教育の具体策が見えない。保育所の質の向上が肝要。そのための人材育成も大事な視点。	区民意見交換会
145	子どもの日常生活の中に豊かな体験活動の場や機会を創出することを計画の中に表現してほしい。	区民意見交換会
146	教職員の資質向上が重要なので、「教育の充実」のところで教育センターについて取り上げても良いのではないかと。	パブリックコメント
147	(地域ごとの)人口の増加、減少を考えて、基本構想・計画の中に、小・中学校の増設、新設、再編を入れる必要があるのではないかと。	パブリックコメント
148	地域社会全体で健全な子どもの育成に取り組む視点をもっと強く押し出すべき。市民協働の基礎になる。	各界各層有識者調査
149	教育現場を預かる立場として、基本構想の第1番目に「学都」の知的資源を掲げていることを強く支持する。	各界各層有識者調査
150	教育現場を預かる立場として、学びをキーワードとして、1番最初に頂立てされていることに、具体的な方向性を示すものとしての一貫性を認めることができる。	各界各層有識者調査
151	旧仙台市内の小中学校体育館の整備改善を。	区民意見交換会
152	学校の統廃合はやめるべき。	パブリックコメント
153	基本構想・計画の説明を詳しく聞けなかったのが残念である。	市民フォーラム
154	子どもが健やかに育ち、若者が意欲を持って学び・働き、高齢者が安心して暮らせる街づくりを基本とすべき。また、伝統的、歴史的施設の保存の観点を加えてはどうか。	各界各層有識者調査
155	伝統文化継承のため、地域でお祭りが広く行われるような施策が必要。そして、東北の仙台の特色を前面に出した基本構想・基本計画を望む。	各界各層有識者調査
156	歴史的建造物などを活かしたまちづくりにも積極的に取り組み、歴史観光の充実、該当エリアの活性化につなげてほしい。	各界各層有識者調査
157	風格ある景観をつくるためには歴史と文化を大切にする風土が必要。景観的にすぐれた古い建造物や樹木をもう少し大切に、残すための条例や助成が必要。	各界各層有識者調査
158	地区の民俗芸能を伝承していく上で、他県との交流会を持ちたいので、その支援を。	区民意見交換会
159	地域の伝統芸能について担い手の子どもたちのモチベーションを上げるために他地域との交流が必要であり、市としても支援を。	区民意見交換会
160	仙台出身のタレントを。ローカル番組を増やしてほしい。	パブリックコメント
161	仙台でのお笑い文化が根付いていないため、もっとお笑いのイベント等を増やしてほしい。	パブリックコメント
162	アーティストの発表の場を増やす(地下鉄の地下道でのパフォーマンス、格安のスペースをつくる等)。	パブリックコメント
163	都市の歴史・文化がもっと重視されるべき。都心は基本の街割りが城下町当りのまま、歴史を生かすべき。	各界各層有識者調査

4. 健康で安全に安心して暮らすことができるまちづくりに関する意見等(56件)

救急医療など医療・健康面に加え、ご意見の多かった防災や防犯など、安全・安心なまちづくりについて、内容の充実を図りました。

	意見の概要	市民参画の手法
164	みんなが安心して暮らせる医療機関の完備を。	区民意見交換会
165	「(1)健康で安全に安心して暮らせるまちづくり」は内容的にはいいが、構成については(動向と課題)(施策の方向)(施策の体系)をタイプアップさせた方が解りやすい。	各界各層有識者調査
166	「救急医療体制の充実」に、救急車の適正利用などの問題も加えたらと思う。	各界各層有識者調査
167	受診率向上のために、健診が早く終わる仕組みをつくる必要がある。	区民意見交換会
168	国保の保険料の関係から、健診の簡素化や効率化は重要。	区民意見交換会
169	AEDを土日、休日もやっている小さな施設に配備してほしい。	区民意見交換会
170	実施計画の中に乳幼児の医療費無料化、ワクチン助成、保育所の充実を。	区民意見交換会
171	どの地区でも少子高齢化が進んでおり、高齢者にやさしい町づくりを。そのためには市立病院の早期移転をお願いしたい。	各界各層有識者調査
172	市立病院の移転により若林区内の核となる総合病院がなくなり、地域差が大きい。	区民意見交換会
173	健康増進センターの廃止の一方、本計画においては「健康増進センターの機能を拡充する」との記述があり、矛盾している。	各界各層有識者調査
174	「健康増進センターの機能を充実する」とあるが、健康増進センターの温水プールを廃止する予定なのに、施設として機能を充実するというのは意味が不明確。	パブリックコメント
175	本編P.28の増進センターの記載。今のままでは「プールも残して」という方向に読める。障害者・高齢者の健康管理機能に特化するのか？	各界各層有識者調査
176	大規模災害対策について大きく扱っていなかったこと、この点について、より深く踏み込んだ方針を提示して頂きたい。	各界各層有識者調査
177	防災を前面に出す必要がある。	区民意見交換会
178	地域防災を大きな柱にしてほしい。	区民意見交換会
179	激甚災害では医療機関も相当の被害を受け、被災者の救援まで対応できないことが考えられるので、3段階程度に分けシミュレーションや避難訓練を定期的に行うようにしてほしいかが。	各界各層有識者調査
180	宮城沖地震対策として大変内容が乏しく、網羅的に記述されている感が否めない。BCPに対する仙台市内での実施率は低く、これに対する記述と具体的な施策が必要。	各界各層有識者調査
181	地震の際、造成団地や地盤が軟弱な地域で被害が大きくなることが予想され、現時点での取り組みを真剣に考えるべき。	各界各層有識者調査
182	災害への対応力として、物資、初動体制、備蓄などがうたわれているが、体系的な整理がない。	各界各層有識者調査
183	都市防災の観点からは、局所的(ゲリラ)豪雨に対する防災も喫緊の課題であり、想定される被害状況を検証しておくべき。豪雨による土砂災害も重要。	各界各層有識者調査
184	地域連携では、意識啓発から具体的にどのように防災対応力向上に結びつけていくのか、明確でない。また、との関連性が見えない印象。	各界各層有識者調査
185	被害を最小限にするような建物の防災対策や町内会レベルでの防災協定など、市民レベルの取り組みを進めるべき。また、天水桶の整備も重要。	各界各層有識者調査
186	「(1)健康で安全に安心して暮らせるまちづくり」の基本的施策に「市民の災害予防の推進」を追加すべき。災害が起きた後の対応はもちろん、災害が起きる前の予防はさらに重要。	各界各層有識者調査
187	宮城県沖地震に向けて、誰がどこに住んでいるかという実態把握が必要。	区民意見交換会
188	災害時における要援護者支援が課題(個人情報の問題)	区民意見交換会
189	高齢者の生年月日を知る手段がない。災害時の対応のため、せめて町内会長にはわかるようにしてほしい。	区民意見交換会
190	防災・災害対策について、がけ崩れが起きて、交通が遮断されることがないような対策をしてほしい。	区民意見交換会
191	防災設備を持った公園整備、下水管の配管を。	区民意見交換会
192	防災関係の方にも十分に目を向けてほしい。	区民意見交換会
193	防災に力を入れてほしい。区よりいち早く地域に連絡が届くシステムが大事。	区民意見交換会
194	災害時における体育館の鍵の使用について。	区民意見交換会
195	災害時の避難所となる小中学校において炊飯やトイレの面などで対応できる設備にしてほしい。	区民意見交換会
196	防災訓練については、学校と町内会で合同で行うべきであり、教育委員会から学校に協力するように指導してほしい。	区民意見交換会

197	個人情報保護条例もあり、新参者の情報がなく、災害があっても助けられない、自主的に情報を申告するよう役所の窓口で指導してはどうか。	区民意見交換会
198	消防署員の防災訓練、指導について毎年着目点を変えて新鮮なものとなるように努力を。	区民意見交換会
199	実際に災害が起こったときに町内の人間が自発的に任務を行うか不安。	区民意見交換会
200	「宮城県沖地震や津波、大雨等による被害を最小限にとどめる」とあるが、関係住宅地住民には最大の緊急課題、至急の予算化、ポンプ場設置、関連水路接続、延長等の整備を。	パブリックコメント
201	「都市化の進展により、降雨時に内水被害が起きている地区がある」とあるが、関係住宅地住民には最大の緊急課題、至急の予算化、ポンプ場設置、関連水路接続、延長等の整備を。	パブリックコメント
202	仙台駅前エリアの指定避難場所は東二番丁小学校のみであるが、通勤時間等に地震が起きることを想定し、5分以内に避難できる場所の確保が必要。	各界各層有識者調査
203	横浜などが実施している手上げ方式で、自ら希望して情報提供する者から助けるというのが現実的だ。	各界各層有識者調査
204	都心の帰宅難民対策。	各界各層有識者調査
205	生活環境の整備が急務。	区民意見交換会
206	地震対応について指定避難場所となる小中学校の開設について、市教委に対し、市はどのように指導を行っているのか。	区民意見交換会
207	個人情報保護の観点から防災関連で連絡網を作るにも苦労している。また、災害時のトイレ対策はどのように考えているのか。	区民意見交換会
208	仙台市の把握する情報の拡大(災害の場面で)	市民フォーラム
209	防災名簿等の道すじを行政の協力で	市民フォーラム
210	賃貸アパート・マンションなどの居住者向けに地域の防災情報を効果的に周知できる取組が必要。	市民フォーラム
211	住民が安心して住みよい地域になるように願う。	区民意見交換会
212	安心・安全な街づくりに努力してほしい。	区民意見交換会
213	災害に強く犯罪・事故の少ない安全、安心のまちづくりを。	区民意見交換会
214	「安全・安心な地域づくり」の1番目に「社会的弱者が被害者となる犯罪の防止」の観点を追加し、さらに「自転車環境の整備」や「防犯情報提供の環境整備」の項目を追加願いたい。	各界各層有識者調査
215	犯罪抑止のため、町内全部の電灯を明るくしてほしい。	区民意見交換会
216	安心・安全のまちづくりについて、遅れた町内会が出ないよう、事務局を増やして推進できる受け皿を作ってほしい。	区民意見交換会
217	防犯協会の会員は高齢者が多く、今後活動の存続が危惧される。そこで、防犯活動に公務員や民間企業勤務の方たちが参加していただけるように行政のバックアップをお願いしたい。	パブリックコメント
218	子ども、女性、高齢者が被害者となる犯罪等の防止のため、自転車通行環境整備や安全情報を提供する環境を整備してもらいたい。	パブリックコメント
219	丘陵地帯の空き家対策を市としてどのように進めていくのか。	区民意見交換会

5. 共に生き自立できる社会づくりに関する意見等(89件)

全体の体系を見直すとともに、男女共同参画、介護予防と介護基盤整備、保育など多様な子育て、障害者の自立支援などについて、内容の充実を図りました。

意見の概要	市民参画の手法
220 「少子高齢時代の「多層的な支え合い」の構築」にも、都市戦略を踏まえた意味づけがほしい。	各界各層有識者調査
221 子どもやお年寄りをはじめ、命の大切さを知ってもらう取り組みを進めてほしい。	各界各層有識者調査
222 障害者や高齢者はサービスの受け手側に置かれているが、そのように行政が位置づけてしまうと消極的な支援になる。市民としての一人一人が活躍できる場を広げる取り組みが必要。	各界各層有識者調査
223 障害者や高齢者等が市民として役割を持ち、市民として活動するための施策推進が重要であり、市民力発揮を支援することが行政の最も重要な役割。	各界各層有識者調査
224 「地域包括支援センターの機能の拡充」のため、中学校区を基本とした設置及び職員増員・専門性向上が必要。また、関係者同士で意識を共有する必要性を計画に盛り込むべき。	各界各層有識者調査
225 「老朽化した市営住宅団地の建替えの際には、余剰地に高齢者・障害者・子育て世帯等の生活支援施設を導入する等、地域の福祉拠点化を進める。」という施策が必要。	各界各層有識者調査
226 子どもに未来を示し、高齢者には安心・安全の生活基盤を作り、みんなが住みたくなる仙台市の街づくりのため取り組んでほしい。	区民意見交換会
227 少子高齢、子育て応援、高齢者の健康な暮らしなどへの取り組みを。	区民意見交換会
228 福祉政策が遅れているので、もっと真剣な取り組みを。	区民意見交換会
229 高齢時代を市役所と住民と一緒に乗り越えていくべく努力していきたいと思っているので、市もふさわしい施策の推進を。	区民意見交換会
230 地区社協と民生委員、町内会とのつながりがよく理解できない。	区民意見交換会
231 失業、就職不可、生活不安定、一種のひきこもり、消費DOWN、不景気、場合により、メンタル悪化、医療費、生活保護UP、地域社会の崩壊、行政コストのアップ、という悪循環を断ち切らないといけない。	パブリックコメント
232 「モラルハラスメント被害者同盟」というサイトがあり、悩みを抱えた人のコミュニケーションツールとして利便性が高い。「仙台方式」のようなものができないか？	各界各層有識者調査
233 一般の市民にもっとも訴えるものは学びではなく、高齢化対応と子育てではないだろうか。	各界各層有識者調査
234 今後10年間の厳しい状況下で大切なのは支え合いの精神である。	区民意見交換会
235 民生委員は何故厚生労働省の委嘱を受けた人でなければならないのか。市民のことは地方自治体と民生委員が一体となるべきで、仙台市で委嘱して行政の一端を担うべき。	各界各層有識者調査
236 学生や若年層を含めた世代間の支え合いの活動が明記されて良い。	各界各層有識者調査
237 介護や福祉のインターンシップ的な教育を含めた世代間の支え合いの活動が明記されて良い。	各界各層有識者調査
238 老人の安心できるゆとりや子どもたちへの生命の大切さ	市民フォーラム
239 女性への暴力の根絶は、北京会議で採択された「女性へのあらゆる暴力の根絶」とし、DVや性犯罪、人身売買等の暴力を否定されたいかがか。	各界各層有識者調査
240 「男女共同参画社会づくり」の1番目の「女性への暴力」を「配偶者からの暴力等、女性に対するあらゆる暴力」に書き換えるべき。	各界各層有識者調査
241 全体に男女共同参画の視点が弱く、具体性を著しく欠いている。男女共同参画についてのこれまでの取り組み、達成状況に関する言及がない。	各界各層有識者調査
242 女性の力を生かし、働く機会を提供することで、納税者も増やすことができるよう保育所の増設を。	区民意見交換会
243 男女共同参画社会の理念は、全ての社会の根底にあるものであり、市民の暮らし分野(2)の ではなく にあったほうがよいのではないかと。	パブリックコメント
244 配偶者からの暴力等への対策についての記述が必要。	パブリックコメント
245 女性の登用・活用をお願いします。	パブリックコメント
246 外国人にとっても暮らしやすいまちづくりをしていくことは、仙台市の魅力を強化することになるので、共生・自立のまちづくりに関連して加筆してはどうか。	各界各層有識者調査
247 外国人子弟の教育環境整備についてはすでにラウンドテーブル課題として取り組んでいるところだが、国際都市機能として整備が急がれる課題。	各界各層有識者調査
248 外国人の増加により、交流も増えてくる。市として外国人に対し、生活ルールの説明などの実施を。	区民意見交換会
249 国際化への対応のため、公共施設での4ヶ国語表示の推進を。	区民意見交換会
250 文化、習慣の違う外国人を受け入れていくためには、正しく日本の習慣を理解してもらう機会・方法を増やし、互いに折り合える環境をつくっていく必要がある。	パブリックコメント
251 国際化の進展を見える形で進めてほしい。	区民意見交換会
252 仙台には外国人向けのサービスがあまりにも少ないのを感じている。	各界各層有識者調査

253	外国人向けサービスは本来ビジネスになるはずだが、仙台には国際的な企業が少なく、英語で買い物できるところがないというのが、留学生の悩み。	各界各層有識者調査
254	「少子高齢時代に支え合う社会づくり」は意味不明。また出だしの記述がちぐはぐ。これからの少子高齢時代の課題が書かれた段落があり、そのあと、地域が大事だというストーリーなら分かる。	各界各層有識者調査
255	児童虐待が増え、社会的養護の必要な子どもが増えていることは重要な課題。団体との連携の強化、早期発見・早期通報のための対策強化が必要。	各界各層有識者調査
256	「のびすく」の内容が単なる子育て支援施設以上のものと思っているので、運営内容に関し少し説明したほうが良い。	各界各層有識者調査
257	子どもたちが健やかに育つまちづくりでは待機児童問題の解決等具体的に一つ一つ解決して欲しい。	各界各層有識者調査
258	子育てストレスを解消するには、母親が子どもと離れる時間を作る施策が必要。また、待機児童解消及びゆとり教育のために在宅の子育てが必要。さらに子育ての楽しさを伝える機会が必要である。	各界各層有識者調査
259	子どもと子育て家庭を応援する環境づくりのいっそうの推進を。	区民意見交換会
260	子どもたちの育成を。	区民意見交換会
261	子育て支援施策は重要な課題であり、地域全体で子育てをバックアップしていける体制を具体的に行政側から示してほしい。	区民意見交換会
262	保育所を増やしてほしい(保育士を正職員に格上)	区民意見交換会
263	金がないので出産できないという事例に対し、何らかし手助けする方法を。	区民意見交換会
264	保育所民営化はやめるべき。	パブリックコメント
265	子育て支援を学童保育など就学後も含め統一的に行い、働く女性を支援してほしい。	各界各層有識者調査
266	保育ママのように、地域で、自分のできる範囲で何かしてみたいという人は多いはず。共感してもらえて、多くの市民力を引き出せるようなフレーズやコピーが大事。	各界各層有識者調査
267	2歳児くらいまでは集団でないほうがよいという人もいるので、量の拡大ではなく多様なサービスを選択できればうれしい。	各界各層有識者調査
268	モンスターや虐待者など、問題のある人はほとんど幼児期の育ち方に問題がある。親ぐるみで助けることが予防になり、結果的に社会的負担が減少する。	各界各層有識者調査
269	各市民センター、児童館の整備を。	区民意見交換会
270	重点政策(2)に若者の活用、世代間交流、介護や福祉の教育・訓練などの視点からの文章が必要。	各界各層有識者調査
271	人材育成はいつの時代でも取り組むべき課題の一つ。定年退職者の再就職希望者の受け皿としての可能性もあり。支え合いの社会づくりの根幹をなす。	各界各層有識者調査
272	(30ページ13行目)「障害の有無、年齢、性別、国籍」について、基本構想(2ページ 38行目)の「年齢や性別、国籍、障害の有無」と表現を合わせてはどうか。	パブリックコメント
273	現在65歳となっている高齢者の定義を70歳に引き上げてはどうか。	区民意見交換会
274	高齢者の一人暮らしや健康づくりについて、実施計画に向けてどのような計画を検討しているか。	区民意見交換会
275	一人暮らしの高齢者が今後急増する。高齢者の孤立・孤独・自殺や貧困などその環境や経済的課題も大きくなってきている。介護を含めた高齢者福祉の拡充を。	各界各層有識者調査
276	「高齢者が元気で安心して暮らせるまちづくり」の2番目に「高齢運転者に対する指導」の観点を追加し、さらに「高齢者への運転免許取得者教育・適性検査受検」の項目を追加願いたい。	各界各層有識者調査
277	介護基盤の整備を第一とし、その次に総合的な介護予防の推進と考える。質的に、また、現状の仙台市の実態からみれば、まずは一層の介護基盤の整備、拡充ではないか。	各界各層有識者調査
278	高齢者介護のこれからの方向性は「地域包括ケア」であることに鑑み、介護基盤の整備には人材育成も入れるべき。	各界各層有識者調査
279	在宅での生活が困難になった要介護者のさまざまなニーズへの対応については、生活支援サービス付きの有料老人ホーム・賃貸住宅の整備促進も位置付けるべき。	各界各層有識者調査
280	「高齢者が元気で安心して暮らせるまちづくり」に、認知症になって住み慣れた地域で暮らし続けることができるような施策の記述を加えるべき。	各界各層有識者調査
281	介護予防の推進についても、市民自らが楽しく取り組めるような環境整備、「運動の習慣化、食生活、口腔ケア、心の健康」など、個人に合わせたきめ細かな対応が必要。	各界各層有識者調査
282	介護予防のための勉強会を増やし、誰もが気軽に学べる場を作っていたきたい。病院への通院が必要な高齢者には専用のバスカードを支給するような配慮があれば良い。	各界各層有識者調査
283	高齢化が進む中、市民の暮らしに直結する施策を優先に取り組んでほしい。	区民意見交換会
284	老人福祉がおざなりになっている。	区民意見交換会
285	高齢者が安全・安心に暮らせる施策を緊急に進めるべき。そのために医療・介護、特に特養ホームの増設が必要。	区民意見交換会
286	認知症予防の予算を増やすべき。	区民意見交換会
287	自分が老人ホームに入れるか不安。そこが解消されれば老人が家庭のことやボランティアができる。基礎となる老人ホームの数を増やしてほしい。	区民意見交換会
288	老人ホームを個人が造って市が借りるという事例を聞いた。老人ホームの入居待機者解消のため今後そういったことはあるのか。	区民意見交換会

289	高齢者がどう生きるかという施策が見えず、活躍する場、協働の施策が見えない。	区民意見交換会
290	高齢化社会が進展していくことは明らかであり、具体的な方針なり方向付けを考える必要がある。	区民意見交換会
291	高齢者に配慮したまちづくりを。	区民意見交換会
292	敬老乗車証について、市民の声が届いていない。もう一回見直す考えはないのか。	区民意見交換会
293	敬老乗車証の見直しについて、地域によって自己負担額上限に段階を設けてはどうか。	区民意見交換会
294	高齢化バス(無料化)を検討すべき。	区民意見交換会
295	高齢者を単なる年金受給世代として捉えるのではなく、自立して生活を送ることのできる構成員として役割をもち続けるための配慮を考えねばならない。	パブリックコメント
296	基本構想などで高齢化の進展を強調しているわりに、第3章ではお年寄りに対する施策についての記述が少ないのでは。	パブリックコメント
297	少子高齢化時代においては、高齢者にも70歳頃まで働いていただくべき。高齢者が増えるとADLが低下する人の数も多くなると予想されるので、対策が必要。	パブリックコメント
298	介護予防の視点から在宅生活や集合住宅への居住環境改善を、福祉住環境コーディネーターによる要支援者への積極的な環境改善(住宅改修)により、生活の質に対する意識の好転換を。	パブリックコメント
299	高齢者が安心して外出できるように、高齢運転者等に対する安全教育のための支援についての記述が必要。	パブリックコメント
300	高齢化は今後、急速に進むが、独居老人等とのかかわり方を考えるべき。例えば、従来よりある町内会等に対し補助金を出し、隣近所の状況が分かるような活動にしていくことが必要。	パブリックコメント
301	高齢化をにらんで、セーフティネットをどうするのが共通の心配事であると思われる。	各界各層有識者調査
302	子どもの健全育成・子どもの社会参加・就労に向けた取り組みなど、地域と学校の連携が更に必要。高齢者と子どもの協働は認知症緩和に効果があるので、今後も取り組みを強化すべき。	各界各層有識者調査
303	敬老乗車証の自己負担分のお金は何に使うのか。	区民意見交換会
304	高齢化の問題	市民フォーラム
305	当事者を福祉サービスの消費者としてのみ位置づけず、市民力発揮を妨げる社会的な要因を取り除く施策の推進が求められる。	各界各層有識者調査
306	特に知的障害者に対しては、本人よりもその家族の負担を軽減する対策のほうがより重要ではないかと思う。	各界各層有識者調査
307	「障害者制度改革の推進のための基本的な方向について」の中の理念とインクルーシブな教育システムの構築が分野別計画の2・3・5にもっと具体的に示されるべき。	各界各層有識者調査
308	仙台の市民力については市社協の方向性と一致しており、連携を深める必要性あり。	各界各層有識者調査

6. 自然と調和し持続可能な環境都市づくりに関する意見等(36件)

環境に関するご意見を踏まえ、低炭素・資源循環型の社会づくり、自然環境保全などについて、内容の充実を図りました。

	意見の概要	市民参画の手法
309	「市域の温室効果ガスの総排出量の2005年度比25%削減」や「自動車社会からの転換」の具体策が見えない。「自動車環境税の導入」や「脱マイカー都市宣言」の実施が求められる。	各界各層有識者調査
310	低炭素化に効果的な自然エネルギー利用について、東北地域の特長としては地熱利用があげられる。	各界各層有識者調査
311	都市の魅力(1)の(動向と課題)にある「環境負荷の小さい～ビジネススタイルの転換」は削除するか、都市の魅力(5)に記述したほうがよい。	各界各層有識者調査
312	都市の魅力(1)の(基本的施策)にある「低炭素型の～ビジネススタイルの普及」は削除するか、都市の魅力(5)に記述した方がよい。	各界各層有識者調査
313	出たゴミを地域内でリサイクルできる仕組み	市民フォーラム
314	自然と観光は重要な取り組み、特に広瀬川の清流を今以上に維持していただきたい。	各界各層有識者調査
315	「杜の都」の名にふさわしい「美しく緑豊かな空間づくり」に期待、市民だけでなく来訪者にとっても憩いの場となり、地震など自然災害にも対応できる世界一の都市を目指してほしい。	各界各層有識者調査
316	P41,P45の「美しく緑豊かな都市空間づくり」を「美しく緑豊かで歴史を生かした都市空間づくり」に、「歴史・文化的資源を活用しながら～」を「歴史的・文化的資源の保全と活用を図りながら～」にそれぞれ修正。	各界各層有識者調査
317	公園・緑地を地域コミュニティの核として共通の利用や体験ができる空間、歴史的・文化的景観として共有できる空間と位置づけ、より広く地域住民の利用や参加を促すべき。	各界各層有識者調査
318	環境保全に配慮し、実効性を担保した広瀬川の利活用計画を策定すべき。また、広瀬川について、自然公園の整備、観光スポットとしての活用、自然博物館の機能強化について検討すべき。	各界各層有識者調査
319	梅田川流域の自然を生かした散策路や親水可能な場所を整備しては、また、梅田川の水量を増やすため、住民との会話をしてみても、	各界各層有識者調査
320	緑地を保全するためにはみどりの活動団体を活用すること。それには団体に対する支援も必要。	各界各層有識者調査
321	藩政期につくられた広瀬川を軸とした水のネットワーク(四ツ谷用水、灌漑用水、貞山運河)が仙台の重要な環境骨格であり、重要性を示されたい。	各界各層有識者調査
322	仙らしさを出した魅力的な公園をつくるため、コンペ・プロポーザルなどを積極的に行うべき。また、市民向けの「百杜塾」を創り学びながらまちづくりをすることを提案したい。	各界各層有識者調査
323	自然と調和した街づくりを望む、駅中心から分散型都市へ、公園や広場を中心とした街づくりはどうか。温かみのある、緑豊かな街、やすらぎの街を目標としたい。	各界各層有識者調査
324	自然保全、里山の保全のため、他の自治体のように民間の開発に議決を必要とし、自然の保全を行っていく施策が必要。	区民意見交換会
325	街路樹が大きくなり街路灯の光が路面に届かない。資源の無駄遣いである。	区民意見交換会
326	街路樹のせいでは日が当たらない、住民の個々の考えを取り入れて伐採してほしい。	区民意見交換会
327	豊かですくれた地域都市環境の保全・創造や、地球温暖化対策と生態系保全・向上対策についての記述が薄い。また、環境政策の方向が力強く打ち出されていない。	パブリックコメント
328	四ツ谷用水の一部復活を願う。また、環境・景観の面でも、現在の都市空間にあってはほんの一部でも、その水辺空間は市民に潤いと安らぎも齎すものと思う。	パブリックコメント
329	仙台が誕生することのできた最も基本的な証である、杜の都・仙台を創った川・四ツ谷用水の復活を願う。	パブリックコメント
330	水循環の観点に照らした場合、まだまだ道半ばといえる。このことを考えると、是非とも四ツ谷用水の復活を図るとともに、その考え方を都市政策に反映させてほしい。	パブリックコメント
331	中心街や広い道路の車線減線、街路樹植樹で美しく人にやさしいまちづくりを。雨水を利用するシステム構築で市街地に水辺の空間を。広瀬川を結ぶ緑の歩道整備で広瀬川とまちづくりの一体化構築を。	パブリックコメント
332	広瀬川を軸とした水のネットワーク(四ツ谷用水、灌漑用水、貞山運河)も資源としてきちんと位置づけて欲しい。	パブリックコメント
333	街路樹など緑豊かな歩道を拡幅し、障害者、子ども、高齢者にやさしいまちづくりにすることが必要。	パブリックコメント
334	(45ページ6行目)「景観の誘導」について、どのような景観の誘導を行ってきたのか主語を入れてはどうか。	パブリックコメント
335	四谷用水なども八幡だけでも何とかならないか?	各界各層有識者調査
336	「水と緑」の記載に「農地」への配慮が足りない。	各界各層有識者調査
337	仙台市全体で公園面積を誇る時代ではなく、都心にどれだけ公園があるかが大切。	各界各層有識者調査
338	ビルばかりが建って、自然を愛する調和のとれた杜の都を本当につくる気があるのか。	区民意見交換会
339	市域を3つのゾーンに区分しているが、都市全体が自然環境ゾーンとなるような方向で、都市全体に環境施設を分散して配置したほうがよいのではないか。	各界各層有識者調査
340	里山・田園ゾーンや歴史的資産を観光資源として活用、地域活性化を図る等、3ゾーンでそれぞれの特性を生かした取り組みと連携が必要。	各界各層有識者調査
341	「集落・里山・田園ゾーン」は山の手と海の手を意識して、きめ細かい表現が必要。また、現状の分析とその課題を示し、その上で今後50年の構想図を示してほしい。	各界各層有識者調査

342	「集落・里山・田園ゾーン」は一括りにするのではなく、「山の手」と「海の手」を意識し、よりきめ細かい検討・表現が必要ではないか。	パブリックコメント
343	景観事業の官民協働化を促進する内容を盛り込むべき。	各界各層有識者調査
344	企業のもりをつくる(ビオトープなど)	市民フォーラム

7. 魅力的で暮らしやすい都市づくりに関する意見等 暮らし (95件)

青葉山周辺地区の交流拠点機能強化や交通ネットワーク整備、郊外の住宅団地における生活環境の整備などについて、内容の充実を図りました。

	意見の概要	市民参画の手法
345	市街地の拡大を計画的に抑制し、発展と集約のバランスの取れた、いわゆるコンパクトシティを志向することも十分考慮に値するものと思われる。	各界各層有識者調査
346	田舎を含めた市全体について真剣に考えるべき。	区民意見交換会
347	「魅力的で暮らしやすい都市のデザイン」の冒頭に総論的記述がない。 の「都市空間形成の基本方針」に課題認識を加えた記述が必要で、そこには「東西線」の文字も入るべき。	各界各層有識者調査
348	機能集約・地域再生型の市街地形成 機能集約・地域再生型の市街地の形成に修正。	パブリックコメント
349	都市のデザインについては概念図にあるような「より仙台市らしさ」をより充実・深化して欲しい。	各界各層有識者調査
350	「都市軸」、「都市空間構想図」の「都市」、「市街地ゾーン」の「郊外区域」の定義を明確化すべき。また、「都市空間構想図」の図・凡例も見づらい。	各界各層有識者調査
351	「学術文化交流拠点」は東北大学青葉山キャンパスを指すのか。人文社会科学、芸術、その他あらゆる分野を包括した学術文化交流拠点の形成が望まれる。	各界各層有識者調査
352	東北大学の青葉山移転に伴う跡地利用計画について更なる検討を願う。	各界各層有識者調査
353	まちなか居住に関する言及があまりない。まちなかがある一定の方向に誘導し、今後の市街地のあり方を示すためにも、既存の諸施設の負担能力や諸施設の追加的整備の可能性などを示すべき。	各界各層有識者調査
354	概要版のP6、都市の魅力 - 3 - 「機能集約・地域再生型の市街地の形成」「公共交通中心の利便性の高い交通体系の構築」について、まちづくりと交通の連携を謳うフレーズが必要。	各界各層有識者調査
355	中心部から離れた僻地を大切に。	区民意見交換会
356	仙台駅を核に放射線状に、都市機能(オフィス 住宅 商店 大型店)を整備してはどうか。泉中央も副都心として同様に再開発してはどうか。	区民意見交換会
357	東西線沿線のまちづくりは、南北線の成功、失敗事例を参考にしたまちづくり計画を。	区民意見交換会
358	住環境の整備を。	区民意見交換会
359	郊外区域における生活基盤の機能低下やコミュニティの衰退は現実的に切実な問題であり、具体的な施策の方向性を盛り込むべき。	区民意見交換会
360	区画整理事業のため、一方的に商業地域とされ、年々固定資産税が上がっている。現実に住める街でなければ、プランも夢もない。	区民意見交換会
361	ドイツの都市計画、土地法のように、不動産は8割方公共財と考え、計画的な利用を。	市民フォーラム
362	土地利用においては、都市の生命線である市民の安住をなすゾーンが欠落している。地域福祉を取り組む上で、重要な枠組みとなる住宅地を「地域生活ゾーン」として特化し方針を上げるべき。	パブリックコメント
363	郊外部の人たちには、通院・通学・買い物のための足、学校・地域施設、災害時の対応、取り残される不安が強い。	各界各層有識者調査
364	人が歩ける空間と結節機能が分離している。	各界各層有識者調査
365	区画整理や住宅開発、高層マンションなどはもうよいのでは？	各界各層有識者調査
366	泉中央が副都心から広域拠点とされたことに違和感を感じる。	区民意見交換会
367	泉中央について、広域拠点(交通結節機能のみ)では夢が無い。	区民意見交換会
368	泉の副都心構想は今回の計画ではなくなってしまったのか。	区民意見交換会
369	泉は「副都心」の記載がはずれ、「広域拠点」となった。広域交通結節点、通過拠点に下がってしまった印象だ。	各界各層有識者調査
370	地域に日常買い物ができるような体制整備を計画の中に入れてほしい。	区民意見交換会
371	高齢化に配慮し、日用品を買うことができる小売店を地域に作ってほしい。	区民意見交換会
372	地域に日常買い物ができるような施設がなくなっているの、市でそういった施設の斡旋を。	区民意見交換会
373	地域に買い物ができる店がなくなっている。郊外の大型店舗を規制し、地域で買い物ができるような施策を。	区民意見交換会
374	住宅団地の空洞化進行に対し団地ごとの状況分析を行い、行政の各部署が組織横断的に課題解決に向けて取り組む姿勢を明確に示すべき。	各界各層有識者調査
375	長町副都心計画はいつ実現するのか。	各界各層有識者調査
376	あすと長町の将来計画はどうなっているのか。	区民意見交換会
377	泉中央は衰退一方でポテンシャルが生かされておらず、副都心的な雰囲気がない。	区民意見交換会

378	バリアフリーが行えるように、街中に住まいは作っていく	市民フォーラム
379	地区計画をもっと強化する、大学をもっと街中になど	市民フォーラム
380	交通体系やまちなか居住指向に対する対応は重要ではあるが、都市近郊居住者の利便性切捨てや行政サービス格差の拡大はあってはならない。	各界各層有識者調査
381	総合交通対策として、出発地と目的地が同じであれば、地下鉄、バス、JRのどれを乗り継いでも料金は同一にするなど、思い切った対策にすること。	各界各層有識者調査
382	都市の魅力 - (4) - において、蔵王のお釜などの観光地へのバスアクセスが不便であるため、観光資源有効活用の観点からも鉄道と連携したバス路線再編はぜひ進めてほしい。	各界各層有識者調査
383	「都市交通の方針」に自転車、歩行者に関する記述が必要。「自動車専用環状道路」は「ぐるっ都・仙台」に変更・併記。また環状道路沿線の自治体の広域的取り組みを検討してほしい。	各界各層有識者調査
384	交通ネットワークに高速道路を利用するフィーダーバス、快速バスが必要ではないか。	各界各層有識者調査
385	仙台駅周辺の交通環境について、仙台市の(東北の)玄関口として名実ともに評価されるような改善・工夫を望む。来訪者向けのサインの充実などひとにやさしいまちづくりの視点も必要。	各界各層有識者調査
386	都市の魅力 - (4) - の1番目に「都市計画道路の併用」を追加してほしい。	各界各層有識者調査
387	街中の渋滞緩和や環境への配慮のため、公共交通機関が十分機能するようなターミナル構築についての提言も盛り込んでほしい。	各界各層有識者調査
388	地下鉄駅を核とする都市交通網の整備は適切な方針と思う。その中で郊外団地の高齢化を含む課題解決を進めていただきたい。	各界各層有識者調査
389	概要版のP6、都市の魅力 - 4 - において、「自転車」「歩行者」に関する記述が必要。	各界各層有識者調査
390	都市の魅力(4) - の1番目を「都心や鉄道駅を中心としたエリアにおいて、歩行者等の安全確保と自転車の通行環境の改善および駐輪場の整備を図る」に修正。	各界各層有識者調査
391	「都市圏の骨格的なネットワークを形成する自動車専用道路へのアクセス道路、通過交通を排除し、交通分散を図る環状道路、交通・物流～」といった記載を追加するのは如何か。	各界各層有識者調査
392	「自動車専用道路へのアクセス道路」では限定しすぎである。「自動車専用道路の活用のための連絡施設(インター、バスストップ)、アクセス道路」としてはどうか。	各界各層有識者調査
393	進出する工場群の製品物流についてはシステムのこれから重要な課題。	各界各層有識者調査
394	山形から仙台港までの東西道路の実現を。	区民意見交換会
395	自転車対策、マナーの問題と自転車道の問題について検討を願いたい。	区民意見交換会
396	早急に自転車道の整備を。	区民意見交換会
397	新興住宅地では通学距離が長いので、バスの運行路線の見直しを考えてほしい。	区民意見交換会
398	交通弱者に利用しやすいタクシーの仕組みを。	区民意見交換会
399	必要なところに荷さばき場の拡充を。	区民意見交換会
400	子どもの目線に立った道路整備を。	区民意見交換会
401	道路計画の大幅な遅れで歩道の無い道路など様々な問題が発生している。	区民意見交換会
402	区役所で鉄道がないのは若林区のみ、海岸公園や養種園があるので鉄道を。	区民意見交換会
403	高齢化に対応したバス路線の見直し、交通体系の見直しを。	区民意見交換会
404	東口の市交通体系見直しの実現を。	区民意見交換会
405	駅の東側に行くバス路線を駅の東側に集中させてほしい。	区民意見交換会
406	公共交通における郊外間の乗り継ぎがなく、市中心まで来ないし乗り継ぎできないので不便。	区民意見交換会
407	高齢者の多くが中心地の病院に通っているが大変である。長町経由の経路が必要。	区民意見交換会
408	交通が不便な地域については行政が先鞭を打って、対策をするという姿勢を打ち出すように。	区民意見交換会
409	高齢化社会を迎えるにあたり、住んでいる地区で生活が完結するようなネットワーク交通という考え方が必要。	区民意見交換会
410	高齢化に配慮した交通体系構築を。	区民意見交換会
411	中心部の交通渋滞への対策と中心部以外の交通網の利便性向上、道路整備を早急に行うべき。	区民意見交換会
412	基本計画47ページの郊外区域の動向と課題について、交通対策などの具体的な地域政策を盛り込んでほしい。	区民意見交換会
413	バスが全て仙台駅に行く必要はない、経路を工夫して経費節減を、市営バスの民間委譲についても検討を。	区民意見交換会

414	南北線、JR、市バス、宮城交通との連携は、今までできなかったはずであるが、なぜしてこなかったのか。	区民意見交換会
415	利便性や交通事故防止を考慮した道路整備を。	区民意見交換会
416	中心部へのバスの直接乗り入れが多く、交通渋滞に拍車をかけている。最寄り駅を活用すべき。	区民意見交換会
417	東西線と南北線の乗り入れができないことが問題。長期計画の中にJRとの乗り入れや空港線への乗り入れを考えるべき。	区民意見交換会
418	地下鉄の建設をもう一度見直しすべき。	区民意見交換会
419	高齢時代を迎えるにあたり、病院やその周辺利用者を考慮すべきであり、地下鉄東西線の日赤までの路線延長を。	区民意見交換会
420	JRと地下鉄の結節を計画すべき。	区民意見交換会
421	都計道について、突然計画をやめるのは許せない。特に旧市街区域の計画は完成させるべき。	区民意見交換会
422	中心部に地下街の設立を。	区民意見交換会
423	東西線各駅を中心としたエリアにおいて、自転車の通行環境整備等を推進してもらいたい。	パブリックコメント
424	都市軸という考え方は乗り換えを強いる等、公共交通の利便性向上にならない。軸上ではないが都心から遠くない地域の利便性の面的向上により公共交通が尊重され、機能集約型の街づくりができる。	パブリックコメント
425	「交通利便性の向上」は必ずしも都市の発展につながらない。仙台という「まち」をもっと見て、感じてもらうためには、歩きやすく憩いやすい道路整備を進めるほうが良い。	パブリックコメント
426	幹線道路の早期開発で東西の交通がスムーズになれば、景気の上昇にもつながるので、優先的に進めてほしい。	パブリックコメント
427	鉄道、バス、次世代自動車機能が機能的に結節する仕組みを、利便性の高い公共交通体系は必要かつ重要な基本的インフラで、その一部を公益と認め税負担し、残りを受益者負担とする考え方の記述を。	パブリックコメント
428	バスについて、いつどこから乗れるかがわからないので、本当に利用できる交通網を構築してほしい。また、市民の足である交通に関する情報発信があるそかである。	パブリックコメント
429	名実ともに「杜の都」とするため、市街地への車の乗り入れ抑制を。そのため、市街地に乗り入れる幹線道路に無料駐車場を設置し、シャトルバスを運行して利用者の利便性を確保すべき。	パブリックコメント
430	弱者といわれる人たちにターゲットを絞った構想をお願いする。特に公共交通の充実、買い物に至便性の向上など。	パブリックコメント
431	歩道をコンクリートではなく土にしてほしい。	パブリックコメント
432	東西線をどうするか、もっと書き込む必要があるのではないかな？	各界各層有識者調査
433	地下鉄と新幹線、ベビーカーを押して歩けないまち。自転車通行帯の整備。	各界各層有識者調査
434	交通政策では鉄道が重視されているが、バスも大事だと思う。	各界各層有識者調査
435	鉄道を強調するあまり、道路が消えている。そのため、鉄道末端と道路やバスの関係が見えない。環状自専道と鉄道駅の関係くらい入れるべき。	各界各層有識者調査
436	地下鉄東西線の開業にあたって、沿線に開発を誘導するという意味で、固定資産税の減税の拡充を基本計画の中に盛り込んでほしい。	各界各層有識者調査
437	自転車の活用をもう少し積極的に書き込むべき コミュニティサイクル等	各界各層有識者調査
438	交通機関をわかりやすく	市民フォーラム
439	乗継ぎの利便性強化	市民フォーラム

8. 成熟社会にふさわしい魅力・活気づりに関する意見等(127件)

地域経済活性化や雇用の確保、都市の魅力づくり、観光やコンベンション機能の強化、アジアをはじめとする世界との交流の強化などについて、内容の充実を図りました。

	意見の概要	市民参画の手法
440	仙台市の活力向上のため、全国および海外に魅力を伝える発信力を強化することも重要ではないか。	各界各層有識者調査
441	人口減少に対応するのはよいが、さらに人口を増やす取り組み、学生が住み続けたいと思わせる施策を。	区民意見交換会
442	行政や大手企業の支局長・支店長クラスが仙台に勤務し大変よい印象を持っているので、彼等を都市ブランドの宣伝役とする「仙台大使」のような制度を検討すべき。	各界各層有識者調査
443	高齢化に対応することは大切だが、子供や若者も住んでいて楽しくなるまちにしてほしい。	市民フォーラム
444	交流人口の増大に向け、観光、コンベンション施設の更新、整備を進めることを明記すべき。	各界各層有識者調査
445	東北大学の青葉山移転などにより、学都といいながら街には大学がなくなる。これについての影響と対応について更なる検討を願う。	各界各層有識者調査
446	音楽の町、楽都としての仙台市の位置づけをさらに確固としたものとするため、音楽イベントなどが開きやすい施設や広場などを適切に配置、整備してはどうか。	各界各層有識者調査
447	「都市力」、「ブランド力」、「都市ブランド」はどのような内容・イメージをこれらに込めているのかを説明する必要がある。また「シティセールス」を用語の解説に追加していただきたい。	各界各層有識者調査
448	都市の魅力(6)(基本的施策)に「仙台フィンランド健康福祉センタープロジェクトの推進や国際産学連携フェローの活動を通じて、本市のブランド力の向上を図る。」を追加。	各界各層有識者調査
449	外国人客が楽しみたい日本食や温泉については東北に強みがある。宿泊させる観点も経済効果が大きく、ホテル等仙台の街を再点検することが必要。	各界各層有識者調査
450	「国際化」という点が弱い。フィンランド健康福祉センターをもっと活用すべき。留学生に中国人が多く魯迅との縁もあり、中国との交流促進に向けて東経連等との連携による具体的な取り組みが効果的。	各界各層有識者調査
451	基本計画には、「国際化への対応」が見当たらないが、国際都市仙台の魅力アップについてもご検討いただきたい。	各界各層有識者調査
452	市街地の人口増加のため、中心街に商店と一体化したビルを建て、固定資産税を安くしてはどうか。	区民意見交換会
453	水族館、アンパンマンミュージアムは是非成功させてほしい。	区民意見交換会
454	地域に目を向け、地域資源、自然を生かした、人を呼び込む施策の展開を。	区民意見交換会
455	宮城球場のドーム化を民間で是非進めてほしい。	区民意見交換会
456	松島との連携をもっと強くすべき。また、本市は交流電化発祥の地であり、JRと協力してPRすべき。	パブリックコメント
457	観光のため、仙台のシンボルとして、仙台城のお城や門の建設を提言する。また、東北大学の内部を紹介して関心と呼んではどうか。	パブリックコメント
458	交流人口の拡大において、仙台は東北へのアクセスポイントであることが重要。考えるべきは仙台空港及びJR仙台駅のイメージづくりであり、連携し仙台らしさのイメージを形成すべき。	パブリックコメント
459	自然豊かな郊外地域の自然景観や名所を公園として整備して観光スポット化を図り、地域の活性化を図るべき。	パブリックコメント
460	仙台国際音楽コンクールが世界にもっと知れ渡るようになってほしい。	パブリックコメント
461	仙台は観光資源に乏しく、自然、歴史系は市外が多い。(観光資源として)アンパンマンより水族館が有益。	パブリックコメント
462	外国の観光客の人にも分かりやすい交通整備を。	パブリックコメント
463	駅前に丸々ビル1棟を借り上げて、仙台の名産品が何でもそろうビルにする。	各界各層有識者調査
464	外国人が増えてきているが、国際交流についてはボランティア頼み、りっぱでいいことではあるが経済の活性化には繋がらない。	各界各層有識者調査
465	単身赴任者に「第二の故郷」と思われるだけではもったいない。地域につなげる仕組みを。	各界各層有識者調査
466	資源はあるのに分散しているのが現状。それをつなげる仕組みが必要。	各界各層有識者調査
467	「積極的な情報発信」だけでなく戦略性が必要。選ばれた都市であるための広報戦略を市役所自らが持つべき。	各界各層有識者調査
468	観光面では仙台のシティセールスを活発に行うことが重要。DCでは、市民、商工業者など人的な力を活用しながら、市に側面的な支援をお願いしたい。	各界各層有識者調査
469	国際化への対応を、プロスポーツや国際試合などが後押しとなり、外国人が急激に増えている。	各界各層有識者調査
470	これだけ中国人が増えているのに国際化への対応が遅れすぎである。規制・誘導・地域との融合を考へべき。犯罪が増えることも予測し、そうならないコミュニティをつくらなければならない。	各界各層有識者調査
471	中国へのシティセールス戦略について、東北をまとめる役割を果たすべきである。各地域がバラバラにやってもなかなか印象に残らない。	各界各層有識者調査
472	伊達おもてなし武將隊に期待している。	パブリックコメント

473	街の魅力の出し方	市民フォーラム
474	参道参横丁など魅力をもっとアピール	市民フォーラム
475	雰囲気の良い街をつくる	市民フォーラム
476	若者が楽しめるアミューズメントパークがあればいい	市民フォーラム
477	いろいろな年代が集まれるイベント	市民フォーラム
478	今回のAPECの高級実務者会合等のような国際会議を積極的に誘致すべき。	各界各層有識者調査
479	都市の魅力(6)の(動向と課題)の1番目にある「コンベンション機能」の次に「国際交流」を挿入。(施策の方向)に「国際交流や国際プロジェクトの推進などにより、本市のブランド力の向上をめざす。」を追加。	各界各層有識者調査
480	アンパンマンミュージアムは時代に合っていると思う。子育て中の層では大方が楽しみにしており、経済効果も期待できる。	区民意見交換会
481	プロスポーツへの更なる支援の推進を。	区民意見交換会
482	アンパンマンこどもミュージアムより水族館をつくったほうが市のためになる。	パブリックコメント
483	アンパンマンミュージアムは、地域的にも活性化していく面でも良いことと思うので、ぜひ期待の出来る建物にしてほしい。	区民意見交換会
484	若者を仙台に定着させる施策が見当たらない。	区民意見交換会
485	市民目線の記述が光っている反面、産業振興に関する戦略性が希薄である。また、外部からの来訪者のための利便性や都市の快適性、魅力などについて言及されていない。	パブリックコメント
486	若者の雇用の斡旋を市でしてほしい	区民意見交換会
487	高齢化社会が進む中、地域商店街の活性化は中心部と同様に不可欠であり、公共交通網の整備、再構築の取り組みとも連動させ、仙台独自の商店街のあり方の具体像を描くことが重要。	各界各層有識者調査
488	商業の活性化においては、郊外部における大型小売店の立地抑制制についての言及も必要ではないか。	各界各層有識者調査
489	商業の活性化においては、郊外部における大型小売店の立地抑制制についての言及も必要ではないか。	各界各層有識者調査
490	企業誘致のみでなく、小さくても新たな産業の芽を育てることが重要。東北大学の地域イノベーション研究センターとの連携も検討していただきたい。	各界各層有識者調査
491	「杜の都」仙台は創造的活動が活発なイメージで、そこに大学の資源を活かした創造的産業および文化産業の育成・振興が重なる。これには何が必要か検討すると計画に筋が通るのでは。	各界各層有識者調査
492	地域活性化のためには、本社機能を持つ企業を増加させることが肝要。また自治体の中でも、進出企業と地元企業が連携・協働するためのコーディネートを強力に推進する人材の育成が急務。	各界各層有識者調査
493	これまでに整備したブロードバンド等の情報通信基盤の有効な活用を含め取りまとめられたい。	各界各層有識者調査
494	豊かな情報社会到来のため、ITリテラシーの教育や育成支援、情報技術の利活用推進の施策、地元ソフトウェア産業育成・支援、ITインフラの整ったコンパクトシティ化の視点が必要。	各界各層有識者調査
495	中小企業が実質的な担い手になるため、東口にインキュベータ施設を設けていただきたい。地域あげての起業の推進により、税の確保にもつながり、若者にも魅力を感じる街づくりができる。	各界各層有識者調査
496	都市の魅力(5) - に、中小企業の販路開拓や開業後間もない中小企業への支援の視点を追加。さらに「地元企業への雇用・就業機会の支援」や「企業の人材確保への支援」、「支援やセミナー開催などを強化することにより」と文言修正。	各界各層有識者調査
497	都市の魅力(5) - の2番目を「新製品などの事業化を支援する地域連携フェローなどの企業訪問～」に修正。また「ITを活用した付加価値が高く、かつ環境負荷の小さいビジネス・スタイルへの転換を図る」を追加。	各界各層有識者調査
498	産業に関する記述が少ない	区民意見交換会
499	学生の雇用が厳しい、中心商店街の活性化と絡め、地元発注で活性化させ、雇用につながる施策を。	区民意見交換会
500	計画の中で緊急に進めるべきものは雇用の確保。国、県と連携して働く場を確保してほしい。	区民意見交換会
501	若い人たちが町に残って仕事ができ、生活できるような地域づくり、農林業の発展に力を注いでほしい。	区民意見交換会
502	就職、円高、高齢化社会の対策を。	区民意見交換会
503	現役を退いた人が働けるように、よそから来る人に物を売るといことで活性化したらどうか。	区民意見交換会
504	商業施設が衰退していく話はさびしい。活気が出るような政策の展開を。	区民意見交換会
505	どのように新たな産業エンジンを創り、育て、必要な資金を生み出すかの方向性や展望の記述を。都市経営の実現は、産業等により産出されるモノや資金の安定的・持続的確保が加わってこそ成る。	パブリックコメント
506	新たな産業創出・育成の視点が不足している。既存産業の飛躍的振興を可能とする育成支援とともに記述を加え、強化すべき。都市の活力を生み出す産業政策についての記述が希薄。	パブリックコメント
507	企業誘致や新ビジネスの開拓で、「職場」を増やし、収益をあげられるよう、客先となる「市場」を行政として広げていくことが必要。また、国際化への施策は積極的に進めることが必要。	パブリックコメント
508	税制面での優遇で、東北大等と協力し、新商品の開発や新企業の設立、工業化を図るべき。	パブリックコメント

509	福祉関係の雇用を充実させ、税収を伸ばすことを提案する。	パブリックコメント
510	これから10年、貧困化する都市の課題を考える必要があるのではないか。	各界各層有識者調査
511	仕事集団が少なく、起業家の組織化が必要、世界や全国への攻め方が分からない企業が多い。	各界各層有識者調査
512	仙台は札幌型の消費都市になっているのではないかと、消費都市の限界とそのことへの対応が必要。	各界各層有識者調査
513	新しいフロンティア論も重要。仙台にとってのフロンティアは従来「東北」だったが、従来の東北はもうない、これからどこにフロンティアを求めるのか？	各界各層有識者調査
514	日本での就職を希望し、仙台に住みたい留学生は多いが、仕事がなく首都圏に流出している。就職先があれば、仙台の人口を支える存在になる。	各界各層有識者調査
515	どうアライアンスを組むかという視点が必要。	各界各層有識者調査
516	何を誘致すべきか＝次を生み出す企業	各界各層有識者調査
517	産業政策の中でも「今あるもののリニューアル」という視点がほしい、中堅技術者のスピニングアウトなど、手堅いものとチャレンジングな部分との組み合わせた工夫を。	各界各層有識者調査
518	地域の経営者の教育のため、実践コミュニティをつくり、互いに学び合う場をつくりたい。	各界各層有識者調査
519	九大のビジネススクールは地元経済界からの強い要望でできた。	各界各層有識者調査
520	大学発ベンチャーは増えているが、大きくならない。大きくしたいと思っているフシもある。地域の人材とつなげることができれば…。	各界各層有識者調査
521	東北大はデザイン・ソフトウェアにあまり強くない。それなのにクリエイティブ産業だけが。	各界各層有識者調査
522	スピノフの多い「多産な会社」、次への可能性のある企業を誘致すべき。コールセンターは不安定雇用を増やすだけ。	各界各層有識者調査
523	コーディネーターが少なすぎる。専門家を登録して、多面的な支援体制で、きめ細かく支援することも初期には必要。	各界各層有識者調査
524	起業から次のステージに行くための専門家が必要。	各界各層有識者調査
525	仙台は起業家精神が弱いと感じる。	各界各層有識者調査
526	可能性のある産業の一つに高齢者の余暇対応関連がある。ミュージアム都市構想と結びつけ、余暇空間を人が集まりやすいところにつくる。	各界各層有識者調査
527	地域が稼げるしくみ、ソーシャルビジネスやコミュニティビジネスにつながる視点を盛り込んでほしい。	各界各層有識者調査
528	仙台市への定住化を図るため、地元への就職の場を確保する対策はできるだけ具体的に明示すべきではないか。	各界各層有識者調査
529	地域通貨を作って地域活動をしてもらい、その通貨で温泉などにいけるというシステムを作ってはどうか。	区民意見交換会
530	どのように企業誘致や企業育成を進めるか、誘致を狙う都市型産業とは何か、どのように税収を引き出すのかというストーリーが必要。	各界各層有識者調査
531	「仙台港」を「仙台塩釜港」に修正。また、(73ページ)に「仙台塩釜港の利用促進に向けて、ポートセールスの強化を図る。」を追加。	各界各層有識者調査
532	産業政策に関して、オフィスに対する取り組みは、他都市においてもあまり取り組まれていない施策であり、仙台の取り組みがモデル的位置づけになると思われる。	各界各層有識者調査
533	若林区内の東西線沿線まちづくりについて産業立地誘導をどこへ行かうかなど、詳しい説明を。	区民意見交換会
534	野生鳥獣による農作物等被害防止対策、農地の保全活用を具体的にどのように図っていくのか。実施計画で示してほしい。	区民意見交換会
535	イノシシ、サル、クマ対策をしっかりと。	区民意見交換会
536	猪被害について、駆除活動しているが、農の許可を仙台市として出してほしい。	区民意見交換会
537	海外に頼らない食の自給率の向上に真剣に向き合うべき。また、水を蓄える森林を、いかに保全し確保するのか、森林産業の再生に、大胆に取り組む施策も求められる。	各界各層有識者調査
538	「産業間連携による農業の活性化」により活性化するのは、食品流通業者、食品加工業者、外食・中食業者も含まれ、観光への波及効果もある。もう少し言葉を補って説明を。	各界各層有識者調査
539	「産業間連携などによる農業の活性化」はずいぶん跳ねている。何について言っているのか記述が判然とせず、もっと丁寧に書くべき。	各界各層有識者調査
540	趣味のレベルから兼業農家になるまでの人口を増やす政策を望む。農業・林業・漁業指導員の充実を図りながら一次産業を活性化すれば、生活が豊かになりいいコミュニティが作れる。	各界各層有識者調査
541	都市の魅力(5)について、(動向と課題)に農林業における後継者不足の視点を、(施策の方向)に農商工連携や産学連携による農産物や産業の高付加価値化の視点をそれぞれ追加。	各界各層有識者調査
542	都市の魅力(5) - の3番目、「農商工連携の支援、地産地消の～」の「農業経営の」次に「魅力向上と」を挿入。	各界各層有識者調査
543	農業の担い手不足が深刻。市街化調整区域を見直し、田園地域の住環境整備を進めて人口を増加させ、農業担い手確保を。	区民意見交換会
544	農生産が基幹の一つ。仙台バイパスに農民主体の「道の駅」を作り、農家の高齢者に収穫物を販売してもらってはどうか。	区民意見交換会

545	グリーンツーリズム、産地直売に関する計画を入れてほしい。	区民意見交換会
546	郊外の農業などへも目を向けてほしい。	区民意見交換会
547	農村と都市の交流が必要。貸し農園と町内との交流を深め、地域の活性化を。	区民意見交換会
548	農業認定者制度や土地利用規制等により農業の振興が阻まれている側面があるが、農業振興に力を入れてほしい。	区民意見交換会
549	地産地消を盛り上げるため、子どもから高齢者までみんなが集まるような直売所の設置を。	区民意見交換会
550	農業施策も取り組んでほしい。	市民フォーラム
551	郊外地域の耕作放棄地を、民間資本を活用して宿泊施設を設置し、滞在型(グリーンツーリズム)の農業体験や市民農園の利用の促進を図るべき。	パブリックコメント
552	消費者と生産者が結びついた農業が重要。また、土壌を豊かにし、地球温暖化防止にも役立つ農法が大切。	パブリックコメント
553	農業は相当な規模でないとなかなか生活できない。市レベルで何かできないか？	パブリックコメント
554	地産地消から地域名産を生み出す取り組みで、地域が一体化し、防犯や虐待の防止にもつながるのでは。	まちカフェ
555	市の施策としては農商工連携・6次産業化、ブランド化などではないか？	各界各層有識者調査
556	米価はコスト構造上、儲かるのが難しい。コストが見合わないため、企業が参入できない。	各界各層有識者調査
557	農業ボランティアを活用する可能性はないか？園芸センターのボランティア講座などもある。市民の農業への興味は増している。	各界各層有識者調査
558	実際の助けがほしいときと、ボランティアの日程の兼ね合いだと思う。JAで直販所を設けているが、その手伝いなどもボランティアがいれば助かる。	各界各層有識者調査
559	どんな産業を育てるか、農商工連携。衰退市場で残存者利益のあるところで、新しい素材の活用の仕方を考え出す。ターゲットをしばったコーディネーターづくりが必要。	各界各層有識者調査
560	市民農園も一つの要素になる。	各界各層有識者調査
561	農業と農商工連携をもっと大事にしてほしい。仙台はグリーンツーリズムの宝庫。こういう視点や発想が地域資源の発掘につながっていく。	各界各層有識者調査
562	農業と林業が仙台市にとってのアドバンテージだという視点が必要	各界各層有識者調査
563	都市住民にとっても、農業体験の価値は高い	各界各層有識者調査
564	食料安全保障の点からも強みとなる	各界各層有識者調査
565	都市農業のポテンシャルを生かしていくべき	各界各層有識者調査
566	農業の魅力をもっと伝える。受け入れ先を増やす	市民フォーラム

9. 市民力に関する意見等(181件)

若者や企業など、多彩な市民力の拡大につながる取り組み、市民協働・市民参画を進める仕組みづくりなどについて、内容の充実を図りました。

意見の概要	市民参画の手法
567 市民の力を取り入れていくという方向性は大変いいことだと思います。	まちカフェ
568 市民に関心を持ってもらうといううえで広報活動を積極的に実施する必要がある。	まちカフェ
569 市民力という名にかくされた市民へのおんぶ	区民意見交換会
570 市民への意見の聞き方、合意形成の図りかたに修正が必要。政策が決まってからはじめて示される印象。	各界各層有識者調査
571 市民力が強調されていてよい。	パブリックコメント
572 4つの重点政策を実行するのは行政と市民。政策に魂を入れるためのネットワーク作り、ソフト、市民の意識の改革が必要。	パブリックコメント
573 市民意識の醸成のため、市民参加型のまちづくりファンド等を導入しては、	各界各層有識者調査
574 我々に何を求めているのか、何を行動すべきかをイメージできるようにしてほしい。	各界各層有識者調査
575 市民一人一人が主体的かつ実践的にまちづくりに参画する意識を高めるため、基本構想の冒頭で、未来の都市づくりに向けた仙台市民としての責任や使命を明確にすべき。	各界各層有識者調査
576 「市民力」という言葉が用いられているが、今一歩理解できない。多くの市民に理解される言葉なのか。	各界各層有識者調査
577 市民力として町内会を期待しているようだが、町内会は単位が小さすぎ、やや特殊な組織。もっと広い範囲(区程度)から同じ考えの人が自主的に集まるグループを作るべき。	各界各層有識者調査
578 市民力について「再認識」させられた。自らの地域の将来像を描き市民が主体となって、「個人や地域団体、NPO、企業」が協働で地域課題の解決に取り組むようになれば素晴らしい。	各界各層有識者調査
579 これからは幸福の尺度を物から心へと移さざるを得ないため、ボランティア都市を目指すべき。市としては市民をそのような方向に誘導する施策を積極的に行うべき。	各界各層有識者調査
580 「市民力」を柱とするとき、市はどのような役割を担うのか。自助努力を強く迫られる社会ではないのか。行革プランの受益と負担の公平とリンクするなら、市の役割はみえなくなる。	各界各層有識者調査
581 「市民の個性や能力を生かし」の前に、「都市内外の多様な人々との交流の中で」を追加すべき。	各界各層有識者調査
582 市民力を高めるためには、仙台市の持っている資産について「学び」の場を持つこと。拠点会場として「市民センター、公的施設・民間施設」を利用することも重要。	各界各層有識者調査
583 キーワードとして「市民力」をもっと前面に据え、「新基本構想・基本計画＝市民力」としてはいかがか。	各界各層有識者調査
584 全体的に抽象的すぎて、特に「市民力」という言葉は市民にとってわかりにくい表現。フォーラムのような機会を何度も設け、市民の理解を得ることが大切。	各界各層有識者調査
585 「福祉力」「地域力」等を含むような「市民力」の定義づけが必要。また、「協働のまちづくりを推進します。」ではなく「協働を基調とした市民主体のまちづくりを推進します。」と表現すべき。	各界各層有識者調査
586 今後人口減少と高齢化が進んでいく中で、今回の基本構想の基盤でもある市民力を構成する各層を市としてどのようにプロデュースし、繋げ、且つ、支援していくのかという視点が見えない。	各界各層有識者調査
587 基本構想の都市像の「(2) 多様なまちづくりの主体が～」に支えあいと助け合いの視点からの記述を望む。また、市民が主体となることが原則だと強調することも必要。	各界各層有識者調査
588 「市民力」は「高め合う/活かし合う/活躍する」などが適切。また、子どもや障がい者などそれぞれが「市民力」を発揮できる多様な場、機会、仕組みづくりを強調すべき。	各界各層有識者調査
589 「市民力」は誰がその担い手となるのか。「市民力」、市民協働をうたうのであるならば、あらゆる市民が意思決定過程と事業に参加できる機会を確保することが重要。	各界各層有識者調査
590 市民団体への助成金の支給について市民自身が一部決定するなど、後々「仙台方式」と呼ばれるようなモデルを。	各界各層有識者調査
591 「さまざまな活動主体間の」を「さまざまな内外の活動主体間の」にしてはどうか。	各界各層有識者調査
592 各地域の活動者同士が話を行う機会を生み出せるよう、活動実践者のデータベースをつくるべき。	各界各層有識者調査
593 市民力、協働による街づくりに関しては、大変期待しており、我々もその仲間に加わって、より活き活きた街づくりをしていきたい。	各界各層有識者調査
594 多くの高齢者は何かをやりたいと思っているが、そのチャンスが見つからないため、グループづくりを誘導しその中に積極的に行動できない人を取り込むような施策を強力に行うべき。	各界各層有識者調査
595 市民協働のイメージはどのようなものか。	区民意見交換会
596 市民力といっても、行政が前面に出てコーディネートすべき。行政の役割を基本構想の中に位置づけるべき。	区民意見交換会
597 行政は一方的。主人公は市民と言うが、市民や区民をどう考えているか示してほしい。	区民意見交換会
598 「市民力」の認識について、財政が厳しいので市民力でやらざるを得ないというのは違う。	区民意見交換会
599 高齢化が進み、昔に比べ市民力が相対的に低下している。なぜ今、市民力なのか。市民力についてはもう少し丁寧な記載を。	区民意見交換会

600	市民力という言葉を盛んに使っているが、市民と行政の役割の切り分けというものをはっきりしてほしい。	区民意見交換会
601	市民参画の具体的方法を示してほしい	区民意見交換会
602	市民活動に重点を置いているが、学生、企業、NPO、地域活動団体等広く取り組む必要あり。	区民意見交換会
603	構想は政策のビジョンで市民感覚からは違い存在。基本計画と実施計画には地域の意見の聴取に時間をかけるべき。	区民意見交換会
604	市民生活を直接支援する方向に転換すべき。市民が元気になることで購買力が増すことが最も健全な産業育成、産業支援になる。	区民意見交換会
605	現在の労働時間の多さではボランティアをやれる状態ではない。市として何かできることはあるのか。	区民意見交換会
606	少子高齢化の時代にあっては、みんなで知恵を絞って、進んでいかなければならない。	区民意見交換会
607	仙台が良い町だと言われるためには仙台人の質を高めることが必要。	区民意見交換会
608	都会の人が地方に求めるもの、それに対して自分たちができることは何かを話し合える関係の構築を。	区民意見交換会
609	市民活動に目を向けてお金を出せるような仕組みが必要。	区民意見交換会
610	市民はこの美しい杜の都仙台に何を協力するかといった提言が見えてこない。	区民意見交換会
611	市民力に関し、市民の人たちが働いた対価を払うべき。それによりお金が回るようになる。	区民意見交換会
612	若者が参加できる環境づくりを。	区民意見交換会
613	学生と地域住民の協働の実現のため、地域活動に参加した学生に就職活動にポイントを与えるような制度を。	区民意見交換会
614	若者の力というものは非常に大事。学生を取り込む施策を。	区民意見交換会
615	「高齢者の知識や経験を生かす」ための具体的な取り組みを。	区民意見交換会
616	老人の力を地域活力に生かす方策を考えてほしい。	区民意見交換会
617	計画を実現する主体として企業が出てこない。企業の果たすべき役割も盛り込むべき。	区民意見交換会
618	もう少し事業者からの協力が必要である。	区民意見交換会
619	市民センターなど近場で市民力を語る機会があったら良い。	市民フォーラム
620	仙台市の目指す都市像、施策の方向性、展開、決定過程と市民参加の方法が分かると、一人ひとりの市民力が発揮しやすくなる。	市民フォーラム
621	住民と企業が互いに積極的にかかわることが重要。私達の意識改革や何気ないコミュニケーションをもっと大事にすることが重要。	市民フォーラム
622	市民力を上げるために“投資”と“時間”が必要ということは大切。	市民フォーラム
623	市民力を発揮した様々なアイデアが実践されていくときに、それをしっかり受け取ることができる行政力も必要。	市民フォーラム
624	いろいろな活動の情報が入ってこない。発信側だけでなく受信側のアンテナを育てることも必要。	市民フォーラム
625	市民が集まり、意見交換して、育っていく出会いの場づくり、情報共有の仕方の検討が必要。	市民フォーラム
626	何かしたいという気持ちはみんな持っているが、活動などを知らない。	市民フォーラム
627	人と人との直接的コミュニケーションは重要。参加意識の軽重に応じて集まれる、参加できる場があると良い。	市民フォーラム
628	専門やセクターの枠を越えて集まれるような場があると良い。	市民フォーラム
629	(活動について)多様な情報発信があると良い(新聞、地下鉄、バスなど)。	市民フォーラム
630	学生、転勤者、退職者は地域組織とつながりのもち方が難しい。いきなりではなく、学生とPTA、学生と幼稚園など少し違ったところからつながると良いのではないかと。	市民フォーラム
631	市民力を発揮している団体や活動の場を皆知らないで幅広く紹介するものがあると良い。	市民フォーラム
632	まちづくり市民フォーラムのような取り組みは小さくていいので継続して行こう。	市民フォーラム
633	きっかけや人のつながりをどうつくりだしていくか、市民力をもっと発揮しやすいようなきっかけ、あるいは仕組みということが実践者が増えるために必要。	市民フォーラム
634	何かしたい意思はあるが、どのように誰とつながるか道筋がみえないことにフラストレーションがたまっている。	市民フォーラム
635	市民力を高めるためには企業の力が大きい。企業の貢献活動をもっと行政を始め評価・情報提供する必要ある。	市民フォーラム

636	退職者の企業で培ったノウハウを地域で生かすための仕組みづくりを行政やNPO、地域組織で行うべき。	市民フォーラム
637	何か参加しよう、なんとかしなければいけないというもやもやした思いが市民力ということを実感できた。	市民フォーラム
638	「市民力」の発揮のためには、プロジェクトベースで横串をさしていけるフレキシブルな組織が必要。ただし、縦串と横串とはバランスよく。	市民フォーラム
639	市民は多様なコミュニティに所属しながら生活している。その中でそれぞれが市民力を発揮できる仕組みをいかにつくるか。	市民フォーラム
640	働いている人たちがノウハウや人とのつながりを働く場やコミュニティでどう発揮していくかは重要なテーマ。	市民フォーラム
641	市民の声を聞いてまちづくりを行うことで仙台市が良くなることを願う。	市民フォーラム
642	情報ツールは紙、ネット、口コミなど、それぞれの市民に合ったものが必要。	市民フォーラム
643	協働による地域づくりは大事。市民の思いはバラバラなので、どう積み上げ、誰がどうまとめて市民に見せていけるかが課題。	市民フォーラム
644	「情報提供のインフラ整備」に投資をするべき。特にホームページなど予算が比較的少ないツールから取り組むべき。	市民フォーラム
645	何かしたい、つながりたい市民が気軽に集える場所は、公共施設だけでなく、企業やNPOも提供できる。	市民フォーラム
646	地域組織やNPOが横につながる場があると良い。そういう場の提供があると市民力向上のチャンスが広がる。	市民フォーラム
647	仙台市はまだ少し堅苦しい。何か好きに考え、良いことと思ったら少しずつ動いて、街中に市民の活動とその拠点がいろいろあっても良いのではないか。	市民フォーラム
648	市民力を高めるためにはそれなりのコストと時間をかける必要がある。市民力を高めるためのインフラ整備が必要。	市民フォーラム
649	「市民力」が暴走しないようコントロールし、異なる利害を調整するしくみが必要。そのためにもコーディネート機能や意思決定のシステムを組み込んでおくことが必要。	パブリックコメント
650	「市民力」がなぜ必要なのか、時代認識、問題認識を明確にしておいた上で記述することが必要。また、仙台の蓄積として「市民力があること」が前提となっているが、今後必要となる市民力とは何なのか。	パブリックコメント
651	求められるのは市民力を「育てる」仕組みではなく、市民の多様な市民力を「発揮できる」仕組みを市民協働で強固なものとし、その成果を実現していくこと。	パブリックコメント
652	「市民力」を育成するためには、専門家支援などのしっかりとした基礎を持つことが大事。責任を果たせる見極めのできる市民であることを広く一般に教育し、民意の向上と活動への支援を行うべき。	パブリックコメント
653	市民の力を借りながら、行政が主体的に仕事するとともに、市民が自発的に具体的に動けるような仕組みを構築して欲しい。	パブリックコメント
654	「市民力」活用にはコーディネートの専門性が必要。これを「行政力」として基礎を確立し、市民団体や企業、教育機関等のマッチングをしながら適材適所に対応する「包括力」をつけることが必要。	パブリックコメント
655	それぞれが持つ市民力をどう活かすかが課題。具体的な目標提示、動きやすい推進体制・仕組みの構築を。市民力としての議会力の向上、活用も必要で、計画推進のための議会のあり方の検討を。	パブリックコメント
656	NPOの関わりについての役割や重要性についても記述すべき。また、市民力を発揮する上で必要な行政の役割や姿勢、あるべき方向、議会の果たすべき役割もあわせて記述すべき。	パブリックコメント
657	市民参画を進めるための情報公開の拡充は、そのとおりであり、きちんと進めてほしい。	パブリックコメント
658	「政策形成過程など広範な分野で市民が市政に参画できるよう工夫する」という箇所をもう少し詳しく説明した方がよい。	パブリックコメント
659	「市民力」であっても、活動に対する適正な対価をもって完結するべきであり、有償を前提としたものであるべきである。	パブリックコメント
660	高齢者は必ずしも助けを必要としている人ばかりではないので、できる限り現役で頑張っていたという方向を強調してはどうか。	パブリックコメント
661	幅広い年齢層の方々と議論できることは、貴重な体験。	まちカフェ
662	多年代でまちづくりに関し議論できることはとても良い。	まちカフェ
663	市民力、地域力…なんにでも「力」をつけることで概念があいまいになることがある。市民に期待すること、サポートできることをもっとはっきり示せないか。	各界各層有識者調査
664	市民力の基本は「一人ひとりの権利が擁護され、発揮できること」だと思う。	各界各層有識者調査
665	真の権利行使とは「さりげなく、なにげなく、苦もなく、自己決定できること、自分で自分のことを、自然に（無意識に）決められること。	各界各層有識者調査
666	権利とは、生存権やプライバシー権を指すと思われがちだが、それは「消極的権利」。「積極的権利」とは、メニューの多様性が確保されていること、メニューの中から自由に選択できること、オーダーメイドであることが確保されていることである。	各界各層有識者調査
667	市民力だけで成し遂げてもらうことも必要だということをはっきりさせる。市民力をすべてにおいて支援することはできない。	各界各層有識者調査
668	現代はネット社会であり、市民力を発揮する場としてブログなどを活用できないか。	各界各層有識者調査
669	市民力を発揮するためのツール、手法、場所は重要な課題。	各界各層有識者調査
670	市民力を広げ育てるためには、学校教育との連携が重要。「自分づくり教育」の中に地域の一員として果たすべき責任を学ぶことを入れてほしい。	各界各層有識者調査
671	地域で活動している人との接点を増やし、子どもたちが自然に市民力を学べるしかなければ、教育との連携が市民力を育む大きな柱になる。	各界各層有識者調査

672	市民力のなかに、クリエイティビティとか多様な人材育成の視点も入れられないか。	各界各層有識者調査
673	市民力は多様であり、複数の入り口、ルートが確保されていることが重要。	各界各層有識者調査
674	人材は企業(〇B含む。)におり、鍵になる。CSRなど、人が出てこられる仕組みを構築すること。	各界各層有識者調査
675	実際のところ、自分は市民力を本当に発揮できる市民は多くないと思う。	各界各層有識者調査
676	子どもにも市民力があること、子ども自身にも自分が参加する必要があるということを認識してほしい。	各界各層有識者調査
677	小学校高学年くらいからは立派な市民力の担い手、中学生は地域の防災力に大きく貢献している。伝統文化・芸能の担い手も最近では小中学生。	各界各層有識者調査
678	市民協働が上滑りしている。多くの市民団体が行政に求めていることは、まず活動を邪魔せず、認め、紹介してほしいということ。「市民意識を育む」より、市役所の自己変革の指標を示し、行政力をつけてほしい。	各界各層有識者調査
679	市民力強化のためには、「正しく適正な情報に自由にアクセスできること」が大事。情報へのアクセスも多様なメニューが必要。	各界各層有識者調査
680	個々にがんばっている市民団体を連携させ、知恵を持ち合う仕組みが必要。	各界各層有識者調査
681	地域貢献の仙台独自認証制度をつくり、インセンティブを取り入れてほしい	各界各層有識者調査
682	ISO26000の導入にあわせ、SRを評価する姿勢を市としても明確に	各界各層有識者調査
683	企業の社会貢献を引き出すしくみをつくってほしい。企業としてステークホルダーへの説明責任を果たすため、それが評価されていることを示したい。	各界各層有識者調査
684	ソーシャルビジネスやソーシャルイノベーションを伸ばし、事業としてなり立つように育てることが重要であり、記載が必要。	各界各層有識者調査
685	市民力も、「自己の課題や興味を、自分で選んで主体的に行うこと」であり、「権利の行使」だと理解している。それが公共分野に及んだときに「新しい公共」と呼ばれる。「新しい公共」を増やすために市民力を強調するというのは全く違う。	各界各層有識者調査
686	街づくりのメニューや制度をうまく利用できない、ネットワークできないことが問題。適正な情報を多様に出し続け、コーディネートする能力のある市民、職員を増やすことが重要。	各界各層有識者調査
687	仙台のために活動されている皆様のお話を聞きとても刺激を受けました。身近なできごとから「市民力」を高めていきたい。	市民フォーラム
688	何らかの形で社会と関わりたいと思っている人が多い中、なかなか実践できていないのが現状。我々学生が行動を起さなければいけないと感じました。	市民フォーラム
689	学生・学校を活用	市民フォーラム
690	市民力と行政力の融合	市民フォーラム
691	実践者各々のための情報発信	市民フォーラム
692	市民と行政のディベート(意見交換)	市民フォーラム
693	会社企業のボランティア活動の援助	市民フォーラム
694	会社や商店街の人々などの意見交換の場や機会をつくる	市民フォーラム
695	地元の会社の上役が地元で愛着を持つようにする。	市民フォーラム
696	人と人をつなぐ事が重要	市民フォーラム
697	幅広い世代の交流。中間層(30-40代)をもっと増やす	市民フォーラム
698	活動同士のつながりを作るとなおいのでは	市民フォーラム
699	地域づくり、市民活動を更に盛り上げよう	市民フォーラム
700	個々のつながりをつなげていく大きな取り組みを	市民フォーラム
701	外国人(留学生)をまじえたもの	市民フォーラム
702	市民活動のハードルが高い気が	市民フォーラム
703	少しでも意欲がある人々が集まる場があれば	市民フォーラム
704	ネット上での情報交換(若い世代は特に)	市民フォーラム
705	同じ目的を持った人をどう集めるか	市民フォーラム
706	市民活動のイメージをあげていく	市民フォーラム
707	専門のカキネを超えた取り組み	市民フォーラム

708	横のつながりが大切	市民フォーラム
709	ボランティアへのサポート	市民フォーラム
710	ボランティアへの参加拡大	市民フォーラム
711	若者が町内会を知る仕組みづくり	市民フォーラム
712	若者が気軽に集まれる場づくり	市民フォーラム
713	やりたい人々へのサポート	市民フォーラム
714	まちづくりの場所づくり	市民フォーラム
715	情報提供へのサポート	市民フォーラム
716	市民の要求を開く場	市民フォーラム
717	多くの人に知ってもらう	市民フォーラム
718	中小企業と行政が協力	市民フォーラム
719	インターネットなどの情報をきちんと整理	市民フォーラム
720	市がもっと積極的に	市民フォーラム
721	インターンシップの情報発信、フィードバック	市民フォーラム
722	仙台市民の活動力を感じた	市民フォーラム
723	続けていく中でどのくらいまちづくりができるか大切	市民フォーラム
724	ハード面とソフト面でいいまちづくりの市民力をもっていく	市民フォーラム
725	いろんな活動の連携の為に発信をしなければならない	市民フォーラム
726	市民力の各論を得たい	市民フォーラム
727	市民の意識、興味を持たせる。イベントの為に調査	市民フォーラム
728	仙台・宮城の活動(NPO)を知りたい	市民フォーラム
729	市民力を引き出す応援部隊(企業)	市民フォーラム
730	良いことをしたら賞賛できるような制度	市民フォーラム
731	大学生も市民力に参加すべき	市民フォーラム
732	ボランティア探しやすい仕組み作り	市民フォーラム
733	若者の意志を発信できる場、仕組みをつくる	市民フォーラム
734	人材育成拠点センター	市民フォーラム
735	後継者(若者)へつなぐ仕組み	市民フォーラム
736	新参加者が入りやすい団体内の仕組み	市民フォーラム
737	全体をまとめる人材	市民フォーラム
738	若者の参加を促してくれる人の存在	市民フォーラム
739	街づくりに参加するための学校内の組織	市民フォーラム
740	新しい行動を行うときの行政の支援	市民フォーラム
741	若い人がまちづくりに参加する仕掛けを！！	市民フォーラム
742	異なる分野、業種の人たちが触れ合って新しい発想が生まれる	市民フォーラム
743	仕事や遊びに忙しい人でもちょっとだけなら力になれる一口参加とその成果が見える仕組みがあるとよい。	市民フォーラム

744	実践者はいるが、バラバラでやっている。行政は様々な団体を把握し、連携がとっていった方がいいのどうかを市民みんなで考えるべき。	市民フォーラム
745	なかなか時間をとれない人たちが短時間でも参加できるようなしかけ、仕組みがあるといい。	市民フォーラム
746	事業者(市民の一員なので)の方の理解や関心を得られるようなPRをもっとしたらいい。	市民フォーラム
747	気軽に参画できるのか、相当の気概がないと難しいのか。既にまちづくり活動に取り組んでいる人がこれらも含めて情報発信しては？	市民フォーラム

10. 地域政策に関する意見等(96件)

多様な地域課題に関する取り組みや区役所の地域協働拠点機能の強化などについて、内容の充実を図りました。

	意見の概要	市民参画の手法
748	地域住民の意見を取り入れて行政運営をしてほしい。	区民意見交換会
749	自分たちが生まれ育った土地が持つ価値を理解出来る体制づくりが必要。	区民意見交換会
750	まちづくりと経済活動は切り離せない。区に経済担当の部署を設け、特色を生かしたまちづくりを進めていくべき。	区民意見交換会
751	区別計画はよい。大区役所制の機能を活かせるようにならないか？	各界各層有識者調査
752	区役所のあり方、市民センターの活用	各界各層有識者調査
753	町内会だけでない地域経営の仕組み。ゆるやかに繋がる仕組みやNPOが協力する仕組みなども評価し、認めてほしい。	各界各層有識者調査
754	自分たちの地域を自分たちでつくり、守り、維持する仕組みとそこへの行政の支援が必要。プランナー・アドバイザーがもっと身近にならないだろうか。	各界各層有識者調査
755	日本は地縁や郷土愛、同郷のよしみのような感覚がある。地域で助け合う素養はここに可能性がある。	各界各層有識者調査
756	4つの経営方針については市社協の方向性と一致しており、連携を深める必要性あり。	各界各層有識者調査
757	市民協働のための予算確保について単位町内会への支援が弱い。	区民意見交換会
758	市民力で見逃せないのがマンション。管理組合理事長は絶大な権力者で、準公務員としての倫理観や行動を求めるべき。また、市民力を発揮させるためには、町内会(自治会)を強制加入に。	パブリックコメント
759	しっかり組織されている町内会等の地域団体により、地域コミュニティ崩壊の問題を解決すべき。	各界各層有識者調査
760	郊外スプロール地域の対策が示されていない。地区別に峻別し、それぞれの地区に相応しい対応を設定することが必要。	各界各層有識者調査
761	行政と共に課題解決に向けて歩み寄った活動を継続的に協力して行うことで、地域住民が関心の目を向けているようにすべき。	各界各層有識者調査
762	仙台市基本構想・基本計画(中間案)に沿い、かつ太白区連合町内会長協議会で出た意見で取り上げられるものは、実行段階で取り入れていただきたい。	各界各層有識者調査
763	「きめ細かな地域政策の推進」よりむしろ、地域が自ら選択していくような主体性が大事では、「きめ細か」というと、どうしてもサービス拡大型の従来路線のニュアンスが出てくる。	各界各層有識者調査
764	地域のつながり、交流こそ大切にしたい。地区のお祭りをもっと参加しやすく、ふれ合える場として、盛り上げていきたい。	各界各層有識者調査
765	「市民による主体的な地域づくり」で地区社協を例示することにより、「地域の特性を踏まえ、多様化・複雑化する地域課題の解決を～」の理解を助けるものと思う。	各界各層有識者調査
766	市民センターについてはどう改革されるのか。市民参画や地域参画による道筋を提示して欲しい。地域の拠点は協働を進める上で重要だと思うので、市民参画による検討をお願いしたい。	各界各層有識者調査
767	「世代を超えて支え合う地域づくり」において、社会福祉協議会との協働を例示することで、地域での支え合いを具体的に展開しようという市の姿勢を示すものになる。	各界各層有識者調査
768	市民活動サポートセンター機能を各中央市民センターへも具備できないか？	各界各層有識者調査
769	各地域が抱えている課題にウエイトをおくべき。現在の人口推計より厳しくなることを踏まえた計画にすべき。	区民意見交換会
770	町内会から出されている要望は市民の基本的な要望なので、基本方針の中に入れるように。	区民意見交換会
771	地域的な特別な議題はそれはそれとして議論を行ってほしい。	区民意見交換会
772	もっと地域住民の意見を聞いて、効率的な取り組みを。計画したことを早め実現してほしい。	区民意見交換会
773	地域の意見、実情の把握と改善策について市民(地域)感覚での吸い上げ等が必要。	区民意見交換会
774	職員の引継ぎが徹底されていない。各地区で種々要望があると思われるので、今後、連合町内会単位で区との具体的な相談をするように。	区民意見交換会
775	新たな人が地域に入ってくることにより地域コミュニティが崩壊するという弊害がある。	区民意見交換会
776	市内の地域差解消を計画の中で具体的に示してほしい。	区民意見交換会
777	社会を維持するために小学校を中心とした地域で自給自足のコミュニティをつくり、そこですべてのことを行政が行っていくべき。	区民意見交換会
778	地域特性に即応するため、区に権限を委譲し、区首の公選、区議会開設による住民意思の反映を図るべき。	区民意見交換会
779	本庁と各区との連携がどうなるのかのビジョンがわからない。	区民意見交換会
780	各地域のまちづくりについて、専門の職員を決めて、地域と一緒に考えてほしい。各界各層で構成する検討組織の立ち上げも必要。	区民意見交換会

781	きめ細やかなサービスの提供のため、区役所への予算と権限の委譲を。	区民意見交換会
782	区役所の権限と予算配分を拡充し、地域要望への効率的な対応、スピードアップを。	区民意見交換会
783	福祉関係の権限を宮総に移譲してほしい。	区民意見交換会
784	区役所中心の区政を進めるためにも、宮城地区の分区を。	区民意見交換会
785	豊齢者の祝いや防災も含め、町内会に高齢者の情報を提供してほしい。	区民意見交換会
786	高齢化により行事への参加者が少ない。	区民意見交換会
787	共生の時代、コミュニティづくりと交流の促進を。	区民意見交換会
788	市民協働のまちづくりについて、町内会の負担についても考慮してほしい。	区民意見交換会
789	各町内会、地域社会等で協力し、支えあいについて行政も力を入れるべき。	区民意見交換会
790	地域活動等の助成金は地域交流にとって不可欠。厳選の上、交付していただきたい。	区民意見交換会
791	マンションの町内会加入の問題に取り組んでほしい。	区民意見交換会
792	町内会は役員だけの活動であり、他の人々は殆ど参加しない。何か良い方法を考えてほしい。	区民意見交換会
793	町内会の活性化を。	区民意見交換会
794	町内会活動をするにあたって、町内会に対し、地域住民の個人情報の開示を。	区民意見交換会
795	緊急に進めるべきは地域コミュニティの育成。近隣の絆が非常に弱い、孤独、孤立をなくす必要がある。	区民意見交換会
796	地域住民の交流連帯を。	区民意見交換会
797	個人情報保護法が足かせになり町内活動がうまくいってない。	区民意見交換会
798	地域等の条件により環境が異なるので、各地区の環境条件に合った計画づくりと実行を。	区民意見交換会
799	まちづくりの原点は、市民の「こんなのがあったらいいなあ」の集約。地域の拠点を市民センターなどに設定すれば貴重な意見が出る。	市民フォーラム
800	人づくりとつながりづくりがキーポイント。地域を引っ張るリーダー等をどう育てていくかが課題。	市民フォーラム
801	世代間をつなぐ必要がある。お祭りなど非日常的行事の開催や、日常的に学校を拠点に地域の人が子供に地域学習を行うことにより地域の力を再生できるのでは。	市民フォーラム
802	住民として行政との役割分担、共同作業をしながら課題に対応していくことが必要。	市民フォーラム
803	町内会は活動者が固定化、高齢化しており、継続のため若い人とどうつながるかが課題。	市民フォーラム
804	地域のとらえ方も個人差があるので、多様なニーズにこたえられるものと良い。	市民フォーラム
805	企業など町内会以外で地域に愛着を持つ人を増やしていくことが必要。	市民フォーラム
806	どんな人でもいろいろなレベルで何か参加できる、地域に役立つことにつながる最初の入り口として気楽にやれるような場があっても良い。	市民フォーラム
807	「仙台は、全国的にも地域活動や市民活動が盛んです。」とあるが、他のまちに比べて活動が盛んという意味なのか、活動が盛んなことで有名という意味なのか。	パブリックコメント
808	地域資源の掘り起こし、観光を発展させるという手法には無理がある。重点政策では、中心市街地及び自然環境の維持活用に限定され、都市住民の住宅地エリアを無視していることになるのでは。	パブリックコメント
809	仙台には全く性格の違った地域(例:泉、荒井、秋保など)が内包されており、一様に発展するのは疑問だ。	パブリックコメント
810	地域自立の基盤となる住民自治の確立が求められる。手段としての市民・行政の協働を促進するとともに、自治力をエンパワメントしていくことが、今後の行政による市民・コミュニティ支援の眼目。	パブリックコメント
811	もう少し狭いエリアで具体的なテーマでまちづくりを考えることはできないが、モデル地区を選んでもいいし、次年度以降の実施でもいいので、狭いエリアの計画をつくれば良い。	各界各層有識者調査
812	旧来型のフェイストゥフェイスのコミュニケーションをネットで補い、新しいコミュニティを形成すべき。情報把握も新しい手段で行う必要がある。	各界各層有識者調査
813	町内会で言うと、子どもたちへの地域活動教育も重要であると思われる。	各界各層有識者調査
814	サポートセンターが各区に必要。車が使えない集会所は市民力発揮にとって必須。	各界各層有識者調査
815	区役所、総合支所が住民のために細やかなサービスを提供できるよう、権限と予算を移管すべき。現場に職員が少なく対応にスピードを欠く。	各界各層有識者調査
816	モデルとなるような地域にしていきたいので市にも総合的なバックアップをお願いしたい。地域担当の専門職員を置いてほしい。	区民意見交換会

817	情報が過多でどうしていいかわからない人が多いので、地域のコンシェルジュみたいな人が必要、	市民フォーラム
818	区役所の独自性・権限強化のため、予算編成や人事権を付与すべき、	パブリックコメント
819	拡散社会の解決	市民フォーラム
820	コミュニティ社会の促進	市民フォーラム
821	地域の再認識	市民フォーラム
822	地元の愛着の有無で地域の人々に行動の差がでてしまう	市民フォーラム
823	お祭り関係への参加者が減少している	市民フォーラム
824	地元の声をきくようにする	市民フォーラム
825	お祭り関係者の人々が会社や子供たち楽しさをアピールし、協働で物事を行う	市民フォーラム
826	地元説明会を行い、人々が愛着を持つようにする	市民フォーラム
827	連合町内会を活用する	市民フォーラム
828	地域へのつながりの強化(活動していてもなかなか参加できない)	市民フォーラム
829	内向きにならない	市民フォーラム
830	近所付き合い大切	市民フォーラム
831	町内会のパンフレットづくり	市民フォーラム
832	町内会などでのボランティア活動などの強化、人材育成(学習蓄積を)	市民フォーラム
833	異年代との交流の場をつくる。地域のイベントにもっと魅力をもたせる	市民フォーラム
834	町内会の活動など知りたい	市民フォーラム
835	地域活性化のカギを知りたい	市民フォーラム
836	地域の活動の話を知りたい	市民フォーラム
837	地域の窓口である市民センターの活用の工夫	市民フォーラム
838	総合的な相談窓口(市民センター、市役所)がほしい	市民フォーラム
839	市民センターの役割(活用法)をPR	市民フォーラム
840	地域の文化・伝統・誇り・魅力を伝える場を提供してほしい	市民フォーラム
841	町内会の仕組み等の様々な市民力がPRできていない(どうPRしていくか)	市民フォーラム
842	地域と企業の連携	市民フォーラム
843	町内会活動の草の根情報収集	市民フォーラム

11. 市役所の自己変革に関する意見等(45件)

財政基盤確立に向けた取り組み、創造的な都市経営力の発揮などについて、内容の充実を図りました。

	意見の概要	市民参画の手法
844	「市役所の自己改革」は画期的なこと。職員へ計画の哲学を周知し、市役所を変革することが住民の権利擁護につながる。	各界各層有識者調査
845	行政の透明性を高めるように。	区民意見交換会
846	タテ割り、前例踏襲からの脱却、市民ニーズを政策に反映するシステムの構築が不可欠。	パブリックコメント
847	行政の縦割りの改革が市民力を高めるにも必要	市民フォーラム
848	「市民」に何かを期待する前に、市役所がすべき仕事、する必要のない仕事、を整理するべき。	パブリックコメント
849	縦割りの仕組み解消の鍵が市民力なのではないか？	各界各層有識者調査
850	「市役所の自己変革」の項は、抽象的で、焦点が明確ではない。市民や第三者など外部評価を取り入れるという視点が見られない。	各界各層有識者調査
851	ビジョン全体を監督し、当該地域で生じる諸事業間の調整を図りながら、目標実現を強力に推進する統括集団の存在を確固たるものとしていただくことを期待したい。	各界各層有識者調査
852	総合計画において議会にも改革を促すべき、果たすべき役割や求められる姿勢を明記すべき。また行政についても縦割りや前例踏襲からの脱却、市民ニーズの政策反映を。	各界各層有識者調査
853	今後の市の財政事情等を考慮すると、横断型の組織の体制も必要。市長直属のプロジェクトチームなどの組織のあり方も検討し、第5章などに書き込んでいくことが必要。	各界各層有識者調査
854	市職員を市民活動、ボランティアに積極的に参加させ、市民目線で行政運営を実行できるようにすべき。	区民意見交換会
855	税金の無駄遣いを減らしてほしい。公共工事について、無駄をなくす努力を。	区民意見交換会
856	区制の再検討・再編、市議削減によって経費を浮かし、少子化高齢化対策費の充実を。	区民意見交換会
857	ガス事業の民営化、交通事業の民営化、外郭団体の見直しなど、仕分けにまで踏み込んだ形での表現が必要。	区民意見交換会
858	財源の減少の中、メリハリのある予算編成にならざるを得ないと思われるが、行政サービスの低下につながらないようにしてほしい。	区民意見交換会
859	市の職員、市議会、市長給料の見直しを。	区民意見交換会
860	歳出の仕分けが充分に行われているだろうか。(1)関係団体の必要性、役員の年齢・給与(2)趣味の域である団体への助成、補助	区民意見交換会
861	所管が異なるということで、対応が異なることがある。もっと市民のための市役所であってほしい。	区民意見交換会
862	区役所は予算が足りないが、これは生産性のロスではないか。	区民意見交換会
863	歳出を抑えるため外郭団体の見直し、役員の年齢制限をすること、趣味の域を出ない活動には補助金を出さないという仕分けが必要。	区民意見交換会
864	市職員は民間の方々より努力が足りない。ありがとうの気持ちがない。	区民意見交換会
865	問題が生じた場合、県と市どちらの担当になるかははっきりしない。また、担当者の異動により解決がされないケースがある。	区民意見交換会
866	何かを始めようとするときに新たにイベント等を行うことが、市民を忙しくし、ばらばらな活動を生み続けてきた。ゆったりとした時間をものにできる計画立案を。	市民フォーラム
867	市の計画などが知らない間に決定・運営されている。地域の声をどうすい上げるか、もっと見えるように道筋をつくってほしい。	市民フォーラム
868	市民力を高めることと並行で、大事なことが知らないうちに決まるといことは変えないといけない。区役所など市民に近いところで情報発信を。	市民フォーラム
869	さまざまな仕組みの見える化を進めていくことが重要。	市民フォーラム
870	見える化の際、どう見せるか、どう自然に見せるか、デザインが大切。	市民フォーラム
871	行政のコーディネート力が重要なポイントであり、専門性・判断力のある政策専門家が必要。都市計画・まちづくりの調整を行う審議会を組織してコーディネートを行うなど、その方法の検討を。	パブリックコメント
872	市民力を生かしたまちづくりには総合調整、政策企画、危機管理、セーフティネット形成、健全な財政運営が不可欠。また、責任ある都市経営では市民、行政、議会が情報共有のうえ対話し、説明責任を果たすことが大切。	パブリックコメント
873	「縦割り行政の弊害」は、改めて基本計画に記載して対応する課題ではないのではないか。	パブリックコメント
874	「縦割りの弊害を改善」の部分の記述が甘い。どこを改善するのか、市役所の変わり方が見えない。	各界各層有識者調査
875	縦割りの弊害をなくすには、複数部局の連携方策、プロジェクトの組み方を戦略的に行う必要がある。政策融合の視点を。	各界各層有識者調査
876	市職員(教員も含む)のNPOでのインターンシップはできないか？	各界各層有識者調査

877	モンスターのような市民が増えている。職員自身の安全のためにも、プロへの適切な振り分けが重要。	各界各層有識者調査
878	公調達のしくみを工夫すべき。	各界各層有識者調査
879	仙台市のお金の使い方が粗いものがある	市民フォーラム
880	仙台市(あすと長町など)に無駄使いが多い	市民フォーラム
881	市民力を受け止める行政力をしっかりつくる	市民フォーラム
882	子どもから始まるものを見つける(子どもから大人に地域づくり)	市民フォーラム
883	(仙台市の)HPを見やすく	市民フォーラム
884	マンパワーと行政の協力	市民フォーラム
885	市の職員をもっと市民に巻き込んでいく	市民フォーラム
886	市が発行する便りの充実	市民フォーラム
887	行政が目線を下げる	市民フォーラム
888	指定管理者制度について、効率重視のコストダウンに歯止めをかけることが必要	市民フォーラム

12. 公共施設の維持管理に関する意見等(11件)

民間活力の活用推進など、内容の充実を図るとともに、分かりやすくなるよう工夫を凝らしました。

	意見の概要	市民参画の手法
889	公共施設マネジメントについては、コスト縮減が主ではなく、従来機能を維持することに主眼が置かれるべき。	各界各層有識者調査
890	公園、街路樹整備など、出来ることは地域町内会がしてはどうか。	区民意見交換会
891	公共施設の利用について、施設の利用料金及び駐車場料金が高いので利用しないとされている。利用率が悪ければ、利用料金を下げて利用率を上げるのも1つの方法。	各界各層有識者調査
892	公共施設の配置に関する方針がほとんどない。「郊外住宅地を現状維持とする」との方針の一方、公共施設運営等の変更の可能性を示唆。このことが市民との軋轢を引き起こさないか心配。	各界各層有識者調査
893	生徒数が増加している地区もあれば減少している地区もある場合、児童を周辺の過疎校に送迎し新たな学校設置を行わないなど、地域経営や都市経営について発想転換が求められる。	各界各層有識者調査
894	PFI/PPPに関する記述が皆無であり、基本計画に示すべき。	各界各層有識者調査
895	子どもの健全育成のため、古い体育館、設備の整備を。	区民意見交換会
896	公共施設を作る計画、無駄な税金を使うことはよくない。	区民意見交換会
897	保育所の建設に民間活力の導入を。	区民意見交換会
898	「公共施設の経営改革」は、既存の都市資源の再活用・再構築という視点で、公共施設に止まらず、地域資源を編集してリノベーションの取り組みを広げるべき。	パブリックコメント
899	「施設の統廃合、機能統合、用途変更等」は「市民にとってどのような公共施設が必要か」という、経営改革とは異なった視点も重要で、より市民側に立った広範・慎重な検討が必要。	パブリックコメント

13. 区別計画に関する総論的な意見等(19件)

区別計画・総論において区別計画と都市像・重点・分野別計画の関連を加筆しました。区将来ビジョンや市民協働のまちづくりなど各区共通の項目を整理するなど、工夫を凝らしました。

	意見の概要	市民参画の手法
900	区の方針を尊重した施策を実現してほしい	区民意見交換会
901	区毎の人口増減の違いを踏まえて体系的に計画づくりをする必要がある。全体の計画と区別の計画の関連付けが必要。	区民意見交換会
902	現状は、区別に無理して異なった将来ビジョンを押し付けようとしている印象である。ビジョンまで無理に区別に変える必要はないのではないか。	各界各層有識者調査
903	区別計画について、地域を今後どうして行くべきか「理念」が見えない。また、区の将来を明快に示した「理念」を示す「言葉(キャッチコピー、キャッチフレーズ)」が必要。	各界各層有識者調査
904	区別計画には、区域内で行われる本庁の施策と、区が独自に取り組むものを分けて表現すべき。また区役所の独自性・権限強化のために、予算編成や人事などの思いきった改革を望む。	各界各層有識者調査
905	若林区と太白区では区別計画の記載のバランスが取れていない。	区民意見交換会
906	各地域で抱えている問題を取り入れて計画を策定してほしい。	区民意見交換会
907	区ごとに無理にまとめなくともよい。重要なのは生活圏域の内容。市民、区民を併用するのはいかがなものか。	区民意見交換会
908	区については、もっと具体的に計画すること。	区民意見交換会
909	区別計画は区毎に独自で良いのだが、全体構想とのつながりや、ある程度の統一表記への考慮が必要。	パブリックコメント
910	区別計画には、区域内で行われる本庁の施策と、各区が独自に取り組むものを分けて表現してほしい。	パブリックコメント
911	区別計画は、区ごとにニュアンスが違いすぎる。個性は残すべきだが、もう少しそろえるべき。	各界各層有識者調査
912	各区の構成にばらつきはあるが、共通する事項は、まとめて総論に記載する等の工夫をしては。	各界各層有識者調査
913	ビジョンのなかに区の特徴的なこと、ほかの区にないこと等を付け加え、その部分で差別化を図ったらどうか。	各界各層有識者調査
914	10年後の姿を区民が共有するための検討が必要。	各界各層有識者調査
915	区ごとの区分図の整合性はとれているか？隣り合っているところ、重なっているところで矛盾はないか？	各界各層有識者調査
916	区境はただの線で、生活実態への影響がないような一体圏域をどう扱うかを考えないといけない。	各界各層有識者調査
917	区ごとの圏域図には限界もある。駅勢圏ごとに区境を越えてどう動くかがあるかなど面白い。	各界各層有識者調査
918	区の4つのビジョンについて、10年の間で優先順位をつけて実施していくという考えはあるのか。	区民意見交換会

14. 財政との整合・実効性の確保に関する意見等(73件)

経営方針の一つである「市役所の自己変革」の中で、健全財政による市政運営や財源確保に関する記述を充実しました。また、基本計画の中で基本目標を、実施計画の中で指標を設定し、市民協働の手法により評価・点検するなど、実効性を確保する仕組みを取り入れることとし、財政的な見通しを踏まえ、実施計画の中で具体的施策展開を行うこととしました。

	意見の概要	市民参画の手法
919	財政難の中、大変ではあるが、じっくりと1つ1つ前に進めてほしい。	区民意見交換会
920	計画実現のために財源(増収策)について真剣に取り組んでほしい。	区民意見交換会
921	この構想を実行するにあたり、財政の裏づけが必要。市民の負担増にならない配慮を。	区民意見交換会
922	税などの歳入確保を、取り立ての強化ではなく、市民が快く税を負担することが出来る経済の立て直しが大事ということ。	各界各層有識者調査
923	財政の見通しに示されている収支不足や基金残高の減少に対する有効策を示さず、様々な政策を掲げても説得力がない。	各界各層有識者調査
924	財政的な問題について書かれていない。	区民意見交換会
925	この基本構想、基本計画が本当に財政的に実現できるのか。	区民意見交換会
926	10年間の財政計画を盛り込むべき。	区民意見交換会
927	市民生活にマイナスの影響が出ることについては非常に慎重に取り扱うべきであり、受益と負担の適正化という言葉も市民にわかりやすいように定義すべき。	区民意見交換会
928	財政的な裏づけはどうか。	区民意見交換会
929	財源をどのように考えているのか。	区民意見交換会
930	生産年齢人口が減少し、税収が減ってきている中でどうやって計画を推進していくのか。	区民意見交換会
931	この計画を実施するための財源の裏づけはどのように考えられているのか。	区民意見交換会
932	赤字財政の状況下、効率的な優先順位等を考えた運営を。	区民意見交換会
933	財源不足が5年で1,510億円に達すると報道に出ていたが、実際に構想、計画を実現することは可能なのか。	区民意見交換会
934	市の財政が厳しいことに対しては何かの対策を取っているのか。	区民意見交換会
935	若林区の計画で、これから10年間、年度別に何をどの様に進め、どれくらいの経費を必要とするか等を考えるべき。	区民意見交換会
936	財源について確固たるもの、それに近いものを示していただきたい。	区民意見交換会
937	民間の場合、長期計画には財務的な裏づけが大事だが、市の場合はそこが作文に聞こえる。	区民意見交換会
938	この基本計画の財政を具体的に示すこととその捻出をどの様にしていくのかを示してほしい。	区民意見交換会
939	区別計画について具体的に予算計上して計画が見えるようにしてほしい。	区民意見交換会
940	計画の裏づけとなる財政状態の説明がほしかった。財政の裏づけを提示し、計画の本気度を示してほしい。	区民意見交換会
941	財政面の計画がないと議論ができない。	区民意見交換会
942	市民一人170万円の借金を背負っている中で、まちづくりができるのかをきちんと示すべき。	区民意見交換会
943	同じ税金を負担している市民からすれば、住民サービスの公平化、平均化の気配り必要。	区民意見交換会
944	財政との関連が分かりづらい。3年収支見通しをどう示してもらえるのか。	区民意見交換会
945	基本構想、基本計画の検討を深め、必要性、緊急性を考慮のうえ、実施計画を実行してほしい。	区民意見交換会
946	重点政策にどれくらいのお金が投入されるのか。もし資料があれば示してほしい。	区民意見交換会
947	行財政改革プラン2010との関連性はとれているのか？人口減少、少子高齢化に伴う歳入不足・歳出増については明確な記載がなく、裏付けのある計画なのか疑問。	パブリックコメント
948	収入の確保はどのように進めるのか。	パブリックコメント
949	財政局の中期見通しは非常に厳しく、計画をどう実現させていくのかを示すべき。	各界各層有識者調査
950	財政的な裏づけが心配である。市民の力を引き出すためにも、今後10年の大まかな見通しのようなものを入れられないだろうか。	各界各層有識者調査

951	財政について議論する必要がある。	区民意見交換会
952	わかりやすく簡潔な言葉で、基本構想・基本計画の流れがわかる体系図を作成すべき。さらに具体的な数値目標と実現に向けた具体策、官民協働の有様も示すこと。	各界各層有識者調査

953	緊急に必要なこと、具現可能なところから実施してほしい。	区民意見交換会
954	区別計画の目標値設定や21プランの達成度合い等から今回の施策の目標値設定を関連付けられると、長いスパンで考えているという印象になる。	区民意見交換会
955	項目があまりにも多すぎて重点項目がわからないし、市が取り上げなくてもいい項目もある。また全体的に上から目線で考えているように感じる。	各界各層有識者調査
956	具体的イメージがうすく、距離感を感じる。具体的な数値が入り込めば関心が高まる。	区民意見交換会
957	計画策定時に意見を募集するのではなく、常にニーズを把握しつつ、計画に対する検証、修正を。そのためには、市民のまちづくり情報が常に分かりやすく発信されている必要がある。	パブリックコメント
958	計画実行の着手時期や実現に向け財源をどうするのかについて今後明らかにし、計画内容の優先順位をさらに議論していくべき。	各界各層有識者調査
959	「総合計画の推進に向けて」は内容がなく、実行可能性が全く見えない。	各界各層有識者調査
960	市民に常にわかりやすい情報を発信し、ニーズを把握する仕組みが必要。事業の優先順位は市民公開の場で検討すべき。「(3)市民協働による評価・点検」を具体的に。	各界各層有識者調査
961	10年間でどこまで実現したいのかを示し、政策目標と数値目標の関係性を明示すべき。数値化した目標は市民の評価に活用する。	各界各層有識者調査
962	これまでの計画の具体的な取り組みや問題点・反省点について、及び市の予算については自ら示すべき。	各界各層有識者調査
963	具体的な指標を使用できるところには数字・目標値を入れることでより一層わかりやすくなるものと思われる。	各界各層有識者調査
964	全施策の実現は困難なので、優先順位の付け方や進捗状況による計画の見直しが必要。ローリング方式での見直しなどを計画に入れ込むべき。	各界各層有識者調査
965	「人口指標」とあるが、前提と捉えた方が自然。「財政見直し」も隠さず掲載すべき。また、経済的指標として、市内純生産額などが必要。	各界各層有識者調査
966	今後基本的な計画を具体的に実行し、いかに効果のあるまちづくりにするかが大切な課題。例えば長町駅東のまちづくりや農村漁村の地域産業の活性化、温泉地のPRなど。	各界各層有識者調査
967	基本構想を具現化していくためには着実に実行していくための道筋が大変重要になってくるので、そのための議論を十分に重ねることが肝要。	各界各層有識者調査
968	市民協働による計画の進捗状況の評価・点検について、計画のスケジュールなり工程表の作成が必要。また計画実施の財政的な裏づけについても十分な説明が必要。	各界各層有識者調査
969	具体性がないし、わかりづらい。目標指標などはあるのか。	区民意見交換会
970	具体的な数値目標がほしい。	区民意見交換会
971	新計画の追跡評価が数値で把握できるようにすべき。	区民意見交換会
972	具体的かつ時期を区切ったタイムスケジュールを設けることが必要。	区民意見交換会
973	どのくらい実行ができるかが問題である。	区民意見交換会
974	計画通り実施してほしい。	区民意見交換会
975	総論は解るが各論になると大変だと思う。	区民意見交換会
976	今後3ヵ年程度に区別して報告会の開催を。	区民意見交換会
977	今後も可能ならば毎年開催してほしい。	区民意見交換会
978	市民の声の受け止め方をしっかり行い、評価プロセスを公開し、理解しやすくしてほしい。	区民意見交換会
979	これから10年でこれだけの計画を実現するのは至難の業。市と市民が一体となって推進していくという決意を示してほしい。	区民意見交換会
980	計画の進捗状況を半年に一度くらいは市政だより等を通じて知らせてほしい。	区民意見交換会
981	市民生活での課題の意識化や進捗状況・成果チェックのため、数値目標の設定を。2050年までのロードマップにおける都市像実現のための10年間の目標、優先的・重点的課題や財政見直しの提示を。	パブリックコメント
982	「事業の実施に際しては、その優先順位を見極め」とあるが、行政だけで行わず、広く市民公開(動画)の場で検討すべき。「市民協働による評価・点検」でも内容が乏しい。	パブリックコメント
983	今回の計画についても、例えば毎年進捗状況等の報告会を行うなど、「計画のその後」に市民が関われる機会をつくるなどが考えられるのではないかと。	パブリックコメント
984	この計画を実施したら10年後どうなるのかがわかる目標がほしい。例えば「住みよさランキング」で常にベスト3入りを目指すとか、分かりやすくチェックしやすい指標やキャッチフレーズがほしい。	各界各層有識者調査
985	市民が何をすれば成果が上がるのか、行政の役割・市民の役割が明示すべき。市民が自ら市民の関与について評価する仕組みも面白い。	各界各層有識者調査
986	市民に評価点検の情報がどう出されるかも重要だ。	各界各層有識者調査
987	総合計画の推進については適切な評価の仕組みにより、実効性の確かな確保を望みます。	各界各層有識者調査
988	テーマをわけて年に数回、説明会を実施してはどうか。	区民意見交換会

989	実施計画案のときにこのような場を設けては、	区民意見交換会
990	市民自らが参加し、意欲的に発言する場があり良かったです。今後も是非継続してほしい企画だと感じます。	まちカフェ
991	基本構想、基本計画を実現するためには多くの市民の知恵と力、行政側の主体的な取り組み、財政の裏づけが必要。	区民意見交換会

15. 現計画総括・策定プロセス・市民意見の聴取と説明責任に関する意見等(51件)

現計画「仙台21プラン」については振り返りを行い、それを踏まえて策定を進めています。また、関係する行政計画とも整合性を図りながら検討を進めるとともに、区民意見交換会や市民フォーラムなどにより市民の皆様のご意見を幅広く頂戴しながら策定手続きを進めています。計画は市議会にも途中経過を報告し、その議論も取り込んでおり、答申後、平成23年第1回定例会で審議されます。

「21プランの振り返り」 <http://www.city.sendai.jp/kikaku/sougou/sougou/pdf/bukai/0819/10.pdf>

	意見の概要	市民参画の手法
992	21プランについて、何が良くて何が悪かったか、数値目標等で達成状況を見えるようにすべき。	区民意見交換会
993	本来、計画は現行の計画の進捗状況や反省点を踏まえて新しい計画が書かれるべきなのだが、その記載がない。	区民意見交換会
994	仙台21プランへの反省なしで、ビジョンをいじっても、疑問が残る。	区民意見交換会
995	せんだい21プランの検証がない。	区民意見交換会
996	せんだい21プランの検証がない。	区民意見交換会
997	人口推計は現計画で大きく乖離した。今回は大丈夫か？	各界各層有識者調査
998	「仙塩広域都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」との整合に留意を。	各界各層有識者調査
999	4つの重点政策、4つの経営方針について提案、意見交換会を多くすべき。まず身近な問題より解決すべき。	区民意見交換会
1000	「市民力」と言うからには説明責任を果たしていかなければいけない。議会で決まったことを市民にお知らせすることは市長のいう「対話」ではない。	区民意見交換会
1001	せっかくの計画が市長が変わるたびにわきにおかれたり、スクラップされたりしていく力が強くなってはいけない。	区民意見交換会
1002	総合計画の策定に若い人の参加を。	区民意見交換会
1003	将来を担う年齢層の意見を取り込むための工夫が必要。	区民意見交換会
1004	任期切れ間際の議会に議案が提出されるのはいかがなものか、来年からスタートさせることより大事なことがあるのでは。	区民意見交換会
1005	策定プロセスへの市民参画のあり方をより明確化していくことが重要。	市民フォーラム
1006	幅広く意見を吸収・集約し、最大公約数的意見を構想としてとりまとめていくべき。あくまで市民中心で自らのために市民自身がつくりあげていかなければならない。	市民フォーラム
1007	なぜ今回の計画を任期間際の議会に提出するのか、審議会に議員が入っているのも理解できない。	区民意見交換会
1008	このまちづくり計画に障がい者は参加しているのか、少なくとも今日の参加者に障がい者はみうけられない。	市民フォーラム
1009	「前回の総合計画との違い」がよく見えない。どこが違うのか、なぜなのか、もう少し明確に。	各界各層有識者調査
1010	決定権は議会が持っているものであり、議会も基本構想の中に位置づけるべき。	区民意見交換会
1011	基本計画の持つ重さ、行政や議会の説明責任などを考えると、新しく選出された議員により議決され、10年の計画のうち少なくとも4年は議決責任を持つとすることが自然であり、意義のあることだ。	パブリックコメント
1012	人財・自然などの資源を活かした取り組みを	市民フォーラム
1013	意見交換会の出席者に高齢者が多く、意見が偏っている。市民へのアプローチ方法は大丈夫か。	区民意見交換会
1014	分かりやすい説明でよかった。出席者が増えるような呼びかけが必要。	区民意見交換会
1015	もう少し詳細に提出書類に記されていれば、質問が多く出るのではないかと。	区民意見交換会
1016	意見交換の時間を大幅に取ったのは良かった。	区民意見交換会
1017	参加層別の区民意見交換会の開催を。また、区民意見交換会での結論は計画推進に本当に役立つのか疑問。	区民意見交換会
1018	不満を発する場所でない。建設的意見の集約の場としてほしい。	区民意見交換会
1019	今後10年を想定しての役所の説明に対する意見交換に当たっては非常に時間が少ないと思う。	区民意見交換会
1020	市議会による勉強会の充実や地域懇談会の充実等地域に密着した意見交換会の開催が必要。	区民意見交換会
1021	このような意見交換の機会を区全体のレベルだけでなく、連合町内会ごとに開催してほしい。	区民意見交換会
1022	交換会に市長が出てきて非常に良かった。内容もよい。	区民意見交換会
1023	要望陳情ではなく、計画の策定の仕方について意見を引き出すような、意見交換会の進め方の工夫が必要。	区民意見交換会

1024	すばらしい区民意見交換会にお礼申し上げます。なお、未来ビジョンとしてもっと時間と場を設けていただきたい。	区民意見交換会
1025	区民意見交換会で出された意見をどう評価していくのか、そのプロセスが見えるような仕組みづくりをしてほしい。	区民意見交換会
1026	このような意見交換会をもっとやってもらいたい。	区民意見交換会
1027	パブコメの結果、どの程度計画を修正していく覚悟があるのか？修正の理由や内容を分かりやすく市民に示してほしい。	パブリックコメント
1028	膨大な分量の計画を策定して意見を募集する手法では、住民の意見を聞く工夫が足りないのではないか。意見交換会などを含めても住民の何割にもならない。	パブリックコメント
1029	区民意見交換会での意見はどのように計画に反映されるのか。	区民意見交換会
1030	色々な年代や地域の方々と同じテーマについて考え、意見をぶつけ合えたのは非常に有意義でした。	市民フォーラム
1031	積極的に市民力に参加したいと考え、仙台市の発展に貢献したいと思いました。またこのような場があれば、参加したいです。	市民フォーラム
1032	実際に参加してみて、自分もなにかやりたいという気持ちになりました。今日の3時間をムダにしないようにしたいと思います。	市民フォーラム
1033	様々な年代や企業・団体の方などの意見をたくさん聞くことができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。	市民フォーラム
1034	この市民フォーラムで広がった興味を、今後様々な場面で生かしていきたいと思います。	市民フォーラム
1035	またこのようにディスカッションを開いてください。	市民フォーラム
1036	今日のフォーラムの意見を公表してほしい。	市民フォーラム
1037	定期的にフォーラムを開催してほしい。たとえば2ヶ月おきとか。	市民フォーラム
1038	会場のレイアウトと進行も滑らか、とにかく、同様の企画・実行を今後も展開を。	市民フォーラム
1039	計画をつくるだけを最終目標と思わず、継続してこのような場を設けてほしい。	市民フォーラム
1040	夜間や土日で開催して若者にも参加してもらおう	市民フォーラム
1041	まち歩きフィールドCafeは地域の力を再発見し共感しあう良い取り組み、継続的に行っていけば市民力につながる。	市民フォーラム
1042	若年層が少ない。こういった機会は折を見て開催すべき。	市民フォーラム

16. 個別事業等に関する意見・要望等(159件)

本市の今後10年間の基本的な施策の方向性を掲げるという基本計画の性格から、個別事業に関するご意見や要望については、財政的な観点や今後10年間での実現可能性などを踏まえながら、可能な限り反映に努めました。

意見の概要	市民参画の手法
1043 旧図書館の内外(館前など)に芝生を敷くことを推進してほしい。	パブリックコメント
1044 西公園の旧図書館前の広場の芝生化を求める。	パブリックコメント
1045 旧図書館前の広場の芝生を求める。	パブリックコメント
1046 西公園の砂利道をジョギングコースにしてほしい。	パブリックコメント
1047 西公園の砂利道をジョギングコースにしたら良いと思う。	パブリックコメント
1048 (西公園の)砂利の道をジョギングコースにしてほしい。	パブリックコメント
1049 旧図書館の有効活用を。憩いの場となる様、各種マッサージ、カフェなどを主とし、よりよい空間としてほしい。	パブリックコメント
1050 西公園の旧図書館をカフェにしたら良いと思う。	パブリックコメント
1051 旧図書館の建物の場所をオシャレなカフェにする(そこで宮城の物を売る)。	パブリックコメント
1052 仙台駅前のペDESTリアンデッキからバスプールへ降りる階段の中央部分に高齢者向きの手すりの設置を。	区民意見交換会
1053 ペDESTリアンデッキの階段が雨や雪ですべり大変危険である。災害時なども考え、手すりを付けたり、滑りにくくするなどの対策が必要。	区民意見交換会
1054 国見ヶ丘地区の木の剪定について考えてもらいたい。	区民意見交換会
1055 青葉区計画は都心地域中心の地域特性把握になっていて、地域(中江地区)の実状とは乖離している。地域特性をより詳細に把握して計画に反映を。	区民意見交換会
1056 「青葉区の特性と動向」の4つの項目に、まったく無縁な地域(小田原地区)があることを忘れないでほしい。	区民意見交換会
1057 小田原地区は青葉区東の端、宮城野区の西の端で、それぞれの中心から離れた区域にある。	区民意見交換会
1058 小田原地区は公共交通と無縁。拠点施設は何一つない。商業地や人々の集い、賑わいの中心になるものはない。	区民意見交換会
1059 小田原地区には交通安全、防災、防犯の面から最も危険な要素のみしかない。	区民意見交換会
1060 概況において、エル・パーク仙台、エル・ソーラ仙台やのびすくを入れる必要があるのではないかと。	パブリックコメント
1061 南吉成～高野原赤坂線の都計道の計画はどうなったのか。	区民意見交換会
1062 電灯の数を増やす	市民フォーラム
1063 みなし道路の維持管理を市で行ってほしい。	区民意見交換会
1064 基本計画に吉成地区の記述が読めない。愛子と吉成は切り離して考えるべき。	区民意見交換会
1065 高野原赤坂地区の通学通勤時間のバスを増やしてほしい。	区民意見交換会
1066 広陵中学校に間借りしている宮城西市民センターの駐車場の台数を50台くらいにしてほしい。	区民意見交換会
1067 宮城地区のR457、R48、バイパス等に芋沢、赤坂、大念などから連絡する道路整備を。	区民意見交換会
1068 定義仙台線の大倉ダム付近の道路について新ルートを検討のうえ、計画に盛り込んでほしい。	区民意見交換会
1069 仙台定義線の改善を。	区民意見交換会
1070 人口増加、人口減少、高齢化、鳥獣被害など宮城地区でテストを行い、全市の施策を進めてはどうか。	区民意見交換会
1071 水道記念館、青下水源地での飲食の許可を。	区民意見交換会
1072 人口増加が進む愛子地区に大規模集会場の設置を。	区民意見交換会
1073 人口増加が進む愛子地区で子どもの遊び場が不足している。学校の校庭を開放してほしい。	区民意見交換会
1074 愛子地区は買い物に不便である。	区民意見交換会
1075 錦が丘から愛子駅まで自転車専用帯を作ってほしい。	区民意見交換会

1076	宮城総合支所の建物を内装、耐震工事の上、市民に開放してほしい。	区民意見交換会
1077	川前小学校正門前の道路の交通量が多く、通学に危険な状態であるので、歩道橋の設置をお願いしたい。	区民意見交換会
1078	上愛子地区を市街化調整区域から無指定地域に。老人が畑づくりを出来る地域にしてほしい。	区民意見交換会
1079	青葉区将来ビジョン「交流と活力。。」に関連し、宮城地区に地域活動ができる施設の建設または総合支所の建て替えを。	区民意見交換会
1080	愛子地区の道路の幅を。	区民意見交換会
1081	大沢、芋沢、白沢地区等から主要幹線道路(R48、R457等)に接続する横の道路の整備を。	区民意見交換会
1082	青葉区将来ビジョン「交流と活力。。」に関連し、広瀬球場にナイター設備の設置を。	区民意見交換会
1083	宮城地区の市街化調整地区に道の駅を。	区民意見交換会
1084	西市民センターの場所を青下水源地付近に。	区民意見交換会
1085	市民が遊びに来るように青下水源地を公園に。	区民意見交換会
1086	48号線、関谷トンネル宮城県側の道路に街灯の設置を。	区民意見交換会
1087	青葉区の西部山岳丘陵地域の森林・河川等の保全のため、大倉地域の山を市で買ってもらえないだろうか。	区民意見交換会
1088	宮城地区の分区または支所の権限の強化について早急に方向性を示してほしい。	区民意見交換会
1089	旧仙台市域と旧宮城町地域では人口増加率に差があり、課題も違う。同じ扱いでよいのか。	区民意見交換会
1090	宮城地区のよさを生かした区別計画の策定を。	区民意見交換会
1091	宮城地区の自然環境を保全し、市民の意見を取り入れた魅力づくりを。	区民意見交換会
1092	分区に反対と思われる吉成地区を除いた形で、広瀬区の実現を。	区民意見交換会
1093	人口5万人以上での広瀬区の実現を。	区民意見交換会
1094	(広瀬区の分区にあたっては)吉成地区は青葉区に編入を。	区民意見交換会
1095	吉成地区を除いた形で宮城地区の分区を。	区民意見交換会
1096	分区には賛成であるが、吉成地区や愛子の新興住宅地の住民の考えも考慮しなければならない。	区民意見交換会
1097	宮城野区文化センター内にふれあいデイホーム事業の専用のスペースを作ってほしい。	区民意見交換会
1098	梅田川の堤防に、ひと目5千本規模の桜並木を植えてほしい。鶴ヶ岡公園から、今、計画中の高砂中央公園まで、桜並木の動線をつなげてほしい。	各界各層有識者調査
1099	元寺小路福室線の期限内実現を。	区民意見交換会
1100	水族館を仙台港背後地にぜひ誘致を。荒井にという意見もあるが、新たな土地取得は市の財政状況から不適当なので、是非仙台港背後地への誘致を実現してほしい。	各界各層有識者調査
1101	宮城野区に防災機能をもった公園整備を。	区民意見交換会
1102	長年に亘り西山地区住民の集まる場所(コミセン)を要望してきたが、市当局の答えはお金がないということなので、そう言われると諦めざるを得ず今日に至っている。是非実現してほしい。	各界各層有識者調査
1103	宮城野区(1) (概況)4番目を「東北地方唯一の特定重要港湾である仙台塩釜港では、港湾・道路等の基盤整備や港湾背後における産業の集積により取扱貨物量が増加傾向にあり、また、都市圏北部の大規模製造業の企業立地に伴いさらなる発展が見込まれている」と書き換え。	各界各層有識者調査
1104	「みやぎの区民協議会」などの組織の高齢化が激しく、若返りも大事。これからは市民の連携が特に重要となってくるので、チェック、検討する機構への若手の登用を。	各界各層有識者調査
1105	蒲生干潟は環境省の特別指定区域であること、仙台港中央公園は市民憩いの場であること、高砂地区町内会が七北田川の清掃をしていることなど、もっといいところを載せてほしい。	各界各層有識者調査
1106	岡田線の都市計画道路の早期実現を。	区民意見交換会
1107	鶴ヶ谷の高齢化問題について一日でも早い対応策を。	区民意見交換会
1108	鶴ヶ谷のアパート群は老朽化している。建て替えを含め、市自らが開発した鶴ヶ谷地区の今後のまちづくりについて明らかにしてほしい。	区民意見交換会
1109	鶴ヶ谷の一戸建て地区は高齢化率が43.3%。一人住まい、夫婦だけの家が増加しているが、打開策、解決策をどのように持っているか。	区民意見交換会
1110	鶴ヶ谷2丁目市営住宅跡再開発地に低家賃の住宅と集客、労働のできる商業施設、事業所、総合老人福祉施設の設置検討を。	区民意見交換会
1111	人口減少の歯止めには、若者を含めた就労の場の獲得、確保が大前提。鶴ヶ谷に再びスポットライトを照らしてほしい。	区民意見交換会

1112	鶴ヶ谷には有料老人ホーム一箇所があるので、老人福祉施設がない。2丁目市営住宅跡再開発地に総合老人福祉施設の設立を。	区民意見交換会
1113	鶴ヶ谷71号線の歩道整備を。	区民意見交換会
1114	鶴ヶ谷地区に買い物バス、通院バスの運行を。	区民意見交換会
1115	鶴ヶ谷中央ショッピングセンター付近に、誰もが気軽に立ち寄れる憩いの場づくりを。	区民意見交換会
1116	鶴ヶ谷団地の高齢化についての対応策を明らかにしてほしい。	区民意見交換会
1117	今後40年、50年の鶴ヶ谷地区のまちづくりについて、市はどのように考えているのか。	区民意見交換会
1118	鶴ヶ谷を元気にする総合老人施設の開設、就労、コミュニティバスの運行などの実現を。	区民意見交換会
1119	鶴ヶ谷市営住宅跡再開発地にデイケア、ショートステイ、特老、ケアハウス等の総合老人福祉施設設立を希望する。	パブリックコメント
1120	鶴ヶ谷は買い物する店舗がほとんど無く、高齢者は毎日の生活に苦労している。住民が望む買い物バス、通院バスについて、市よりの応援助成を強く要望する。	パブリックコメント
1121	鶴ヶ谷の街づくりをどのように考えているのか？鶴ヶ谷2丁目市営住宅跡には商業施設、会社、総合老人福祉施設設置の検討を。また、市道鶴ヶ谷71号線は信号機が無く、歩行に危険である。	パブリックコメント
1122	「津波対策、西原地区等においてポンプ場等による雨水対策の事業の推進を図る」とあるが、関係住宅地住民には最大の緊急課題。至急の予算化、ポンプ場設置、関連水路接続、延長等の整備を。	パブリックコメント
1123	鶴ヶ谷地区での高齢者の買い物ついでに立ち寄れる場所作りについて、市としても格段の配慮を希望する。	パブリックコメント
1124	「仙台港一帯を市民が集う憩いの場とするため、魅力ある公園の整備」とあるが、これは臨港地区緑地内で計画される公園であるか、該当場所とともに確認したい。	各界各層有識者調査
1125	若林区の重点目標は何か。何を魅力として発展していくか、具体的なものが見えない。	区民意見交換会
1126	若林は地震、津波に弱い。避難場所は県立学校等公共施設も活用できるよう、構想の中に入れてほしい。	区民意見交換会
1127	若林区の中に警察署がないので設置を。	区民意見交換会
1128	自然がいっぱいある若林区に特別支援学校の整備を。	区民意見交換会
1129	東西線、南北線が両方生きて若林区としての発展があるが、東西線は区の北の端をかするようになり、地域によってメリットのギャップが大きい。	区民意見交換会
1130	東西線ができることにより、バス路線が整理されて、かえって不便になる地域が出てくる。	区民意見交換会
1131	東西線の開発では、東北大の実験農地や市民農地、学校農地等のエリアを設定し、活用してもらってはどうか。	区民意見交換会
1132	南北にはプロスポーツの拠点があるが、東部には何も無い。若林がにぎやかになるように東部にも光を当ててほしい。	区民意見交換会
1133	若林区の田園風景というものをほめているが、ほめているだけでは役に立たない。	区民意見交換会
1134	薬師堂駅～若林城までの城下町ルート整備(観光ルートとしても活用できる。)を。	区民意見交換会
1135	南材地区に子どもたちが安心して遊べる公園の設置を。	区民意見交換会
1136	六郷の農業振興地域の緩和を。	区民意見交換会
1137	東部海浜地区への絶大な支援を望む。	区民意見交換会
1138	荒浜海浜地域、海岸公園(松林)の整備を。海岸は常時掃除等をしてほしい。	区民意見交換会
1139	七郷地区、六郷地区(東部)を比較してほしい。計画の見直しを。	区民意見交換会
1140	東六郷を再開発し、アクセスも改善し、活性化するよう基本計画に盛り込んでほしい。	区民意見交換会
1141	六郷市民センターの駐車場を12月のオープン前にもっと増やしてほしい。	区民意見交換会
1142	六郷証明発行センターの駐車場の台数を増やしてほしい。	区民意見交換会
1143	東西線の整備に伴う人口増を見越して七郷小学校の分離新設を検討すべき。	区民意見交換会
1144	荒浜海浜公園のサイクリングロードの掃除を市でしてほしい。	区民意見交換会
1145	若林城について用語解説で詳細に記述を。	区民意見交換会
1146	若林区の地域としての特色を見出してほしい。	区民意見交換会
1147	市立病院移転により、若林区に災害対応拠点がなくなり、捨てられたようなイメージがある。今後展開する各種施策で格差を埋めてほしい。	区民意見交換会

1148	あるべき若林区のイメージを区民が共有できることが重要。	区民意見交換会
1149	若林区の現状をしっかりと把握・認識し、いかにして未来に明るさを提供できるかという視点で見直して欲しい。	区民意見交換会
1150	若林区を田園風景保全、活用するエリアとして位置づけ、農地を継続させる方策を市民協働で知恵を出し合うことが大事。	区民意見交換会
1151	若林区の地形的条件による防災上の課題を指摘しているが、このような地域を他地域に先んじて開発することが将来的に防災上のリスクや財政上の負荷となる恐れはないのか。	パブリックコメント
1152	地下鉄南北線の柳生地区への延伸を、経済効果としても定住圏の拡大、名取市を含む仙南地区の交通手段としても有効。	区民意見交換会
1153	南仙台(柳生地域)の発展を考え、地下鉄南北線の柳生までの路線延長を。	区民意見交換会
1154	中田地区の踏切による渋滞緩和、東中田地区の医療施設立地や路線バスと都市計画道路の実現をお願いしたい。	各界各層有識者調査
1155	動物公園駅へ直結する都市計画道路整備等交通網確立をお願いしたい。また、人來田地区の町内会の区分の見直しや指定避難場所の見直しをお願いしたい。	各界各層有識者調査
1156	長町コミュニティセンター北の道路について側溝等の整備をしてほしい。	区民意見交換会
1157	都市計画道路、長町～八木山幹線道路。片側2車線、上下4車線の早期完成開通を。	区民意見交換会
1158	広瀬川の観光資源化を図ってはどうか。	区民意見交換会
1159	南仙台駅の高架橋化を。東中田、西中田方面の道路を通す計画を進めてほしい。	区民意見交換会
1160	柳生小学校の後ろの道路で歩道が無い部分がある。通学路として危険である為、早急に整備を。	区民意見交換会
1161	大年寺山、野草園の周辺に憩いの場の設置を。	区民意見交換会
1162	大年寺山公園の利用について、周辺の観光資源も含め、利用を促すために市で広報活動を。また、西公園や榴岡公園のように桜の植樹を。	区民意見交換会
1163	向山地区に市民センター等の設置を。	区民意見交換会
1164	緑ヶ丘のコミセンは丘陵地域にあり、高齢者が集まるのが大変なため、平らな地区にもコミセンの設置を。	区民意見交換会
1165	八木山地区の交通体系について、ワンコインバスなどで駅に接続できるような交通体系構築を。	区民意見交換会
1166	上野山町内会の側溝整備を。	区民意見交換会
1167	「町内会等の各種地域団体、諸団体が多様な活動」とあるが、町内会がこの計画を進めるにあたってどう関係していくのか明らかにしてほしい。	区民意見交換会
1168	「町内会等の各種地域団体、諸団体が多様な活動」とあるが各町内会が同じ計画に一緒に取り組んでいくことがあると思う。この点について明らかにしてほしい。	区民意見交換会
1169	太白区の区別計画(中間案)の資料の中に「町内会等の各種地域団体、諸団体が多様な活動」とあるが、どういう計画で進めていくのか明確に。	区民意見交換会
1170	名取川下流地域の水害に備えての対策を急いでほしい。	パブリックコメント
1171	茂庭台2丁目の杉木立に対し、改善策を。良好な低層住宅の環境を守る地域として定められている第一種低層住宅専用地域の南東側に、樹高60mにも育つ杉林を放置しておくことは問題。	パブリックコメント
1172	秋保文化の里構想を実現すべき。また秋保総合支所の権限拡大、秋保地区のバス利便性の向上、有害鳥獣対策、耕作放棄地対策などもお願いしたい。	各界各層有識者調査
1173	秋保の振興、発展、活性化のために秋保ができること、仙台市ができること、それぞれ協力してやっていきたい。	区民意見交換会
1174	坪沼に地域バスの運行を。	区民意見交換会
1175	二口林道開通後はしっかりと管理するように。	区民意見交換会
1176	秋保温泉街に観光客がゆったりと歩ける歩道の整備、秋保の歴史や文化を紹介する案内板や憩い場、ベンチの設置を。	区民意見交換会
1177	新秋保市民センター新築の件については、住民の意思を十分反映させていただきたい。	区民意見交換会
1178	秋保市民センターに市民の部屋の1部屋が実現したが、今まであった茶室がなくなっているので配慮を。	区民意見交換会
1179	秋保の高齢者は病院に行きたくても行けない状況。バスの路線がほしい。	区民意見交換会
1180	秋保文化の里構想で作られたのは、里センターのみ。構想が実現されていないのは約束違反ではないか。	区民意見交換会
1181	民族資料館については、最低限の約束ということで進めるべき。	区民意見交換会
1182	秋保地区に若者が住める生活基盤の整備をし、農業の付加価値向上、後継者確保を。	区民意見交換会
1183	農家の人たちが観光、商業などとも連携してやっていくためにも行政として相談できる指導者を直接地区に置いてほしい。	区民意見交換会

1184	文化の里構想の推進を。	区民意見交換会
1185	秋保地区への企業誘致の推進を。	区民意見交換会
1186	市民センターの改築について、茶室を設けてほしい。	区民意見交換会
1187	秋保の観光資源の活用について今後行政と手を組み推進したいと思うのでご指導願いたい。	区民意見交換会
1188	過疎化が進展する中、秋保地区の将来像を具体的にどうつかんでいけばよいのか、地区住民の要望を市政に生かしてほしい。	区民意見交換会
1189	秋保町の観光力強化のため、職員の意思の疎通、スキルアップを図るとともに、商工会などと連携して新しい視点で実行してほしい。	区民意見交換会
1190	「文化の里」構想に関連し、ビジターセンターを拠点とし、磐司岩・山寺とのロープウェイの設置を考えてみては。	区民意見交換会
1191	地下鉄泉中央以北への延伸を。	区民意見交換会
1192	泉区の区別計画には公共交通の記述が全くなく、他区に比べてバランスが悪い。泉区は宮城交通が営業していることが原因ならば総合計画として無責任。	各界各層有識者調査
1193	(92ページ9行目 外)泉区の基本方向の表現が、他の区(「～をめざして」と異なっているが、よいのか)。	パブリックコメント
1194	泉中央～落合までの道路工事の中断区間の早期実現を。	区民意見交換会
1195	泉区の方針「高齢者がいきいきと暮らし、子育てに優しい(共生のまち)」は優先して進めてほしい。	区民意見交換会
1196	泉中央地区は一步外れると整備が不十分。歩道環境の整備が必要。	区民意見交換会
1197	ふれあい市場跡地を宗教団体に売らないでほしい。	区民意見交換会
1198	泉区の計画は今やっている事の羅列で新鮮味がない。	区民意見交換会
1199	向陽台中学校区には市民センターがないので設置を考えてほしい。	区民意見交換会
1200	泉が岳の活用、バスプールと物産館、お祭り会館がセットになった観光基地など、活力づくりに観光基盤が必要であると思われる。	各界各層有識者調査
1201	泉中央はまだ発展の余地がある。路面も荒れており、コンクリート化するだけでもよい。	各界各層有識者調査

17. 表現・軸・その他に関する意見等(52件)

表現・字句の意味内容、用語の統一、計画全般に関するご意見などを分類しました。用語法の統一や、必要に応じて用語集に意味内容を記載するなど、分かりやすい表現に努めました。

	意見の概要	市民参画の手法
1202	一般的にカタカナが多く、日本語表記にはできないのか。	各界各層有識者調査
1203	基本構想・基本計画の概要版について、市民が読んで理解しやすいよう、さらにシンプルに視覚化・構造化してほしい。	各界各層有識者調査
1204	「クリエイター」を用語の解説に追加していただきたい。	各界各層有識者調査
1205	合併協定を守っていくことが百万都市として必要。	区民意見交換会
1206	県の環境税の仙台市域の事業への用途についてどう考えているか。	区民意見交換会
1207	仙台の不動産市場に中国資本が入ってくると、今回の総合計画を遂行するうえで支障をきたす事態にならないか心配だ。	パブリックコメント
1208	多くが書かれすぎてポイントが分かりづらい。	区民意見交換会
1209	内容が分かりづらい。もう少しシンプルにすべき。	区民意見交換会
1210	各目標は理解できるも具体性が感じられない。	区民意見交換会
1211	抽象的で意見しづらい。	区民意見交換会
1212	「市民力」は結局定義づけはされなかったと思う。	市民フォーラム
1213	中間案も含め簡単に紙1枚のレベルで、子供から高齢者まで誰にでも分かりやすく情報を伝える工夫が必要。	市民フォーラム
1214	概要版等資料について、もう少し構成・デザインを考えて本当に伝えたいことが分かるものにして欲しい。	パブリックコメント
1215	「多くの主体」という言葉が多用されていて分かりにくい。	パブリックコメント
1216	「仙台港」という表現を「仙台塩釜港」に修正してほしい。	パブリックコメント
1217	7ページの市民力にだけ「」がついているが、特別な意味があるのか。	パブリックコメント
1218	「HP」という記載があったが一般的ではなく適当ではない。高齢者は何を指すのか分からないのではないか。	パブリックコメント
1219	(85ページ32行目)「ホームページ」について、「HP」(9ページ31行目)と表現をどちらかに合わせてはどうか。	パブリックコメント
1220	(16ページ 2行目)「不透明な時代」について、何が不透明なのか主語を入れてはどうか。	パブリックコメント
1221	「市民力」の定義は20頁に初めて記載されている。これより前の箇所にも何度が市民力という表現が出てくるのに、どうしてここで定義しているのか。	パブリックコメント
1222	(60ページ19行目)「定義」について、「定義如来」(66ページ16行目)と表現をどちらかに合わせてはどうか。	パブリックコメント
1223	「住民力」という表現があるが、意図的に「市民力」という表現は使わなかったのか。	パブリックコメント
1224	(31ページ)「認知症に関する正しい知識の啓発」とは市民全員に向けて言っているものなのか。	パブリックコメント
1225	「ビジターズ産業」を用語解説に入れてはどうか。	パブリックコメント
1226	教育振興基本計画は中三にも読めるように、と指示しているが、読みやすさは大事だ。	各界各層有識者調査
1227	若者というときは大学生以上か？高校生も入るか？その境がわからない。	各界各層有識者調査
1228	幼児と中学生がいつも同じ「子ども」の括りでいいのか。	各界各層有識者調査
1229	成熟社会という用語は「先がない」ように聞こえる。別の言い回しが必要ではないか？	各界各層有識者調査
1230	「ライフステージ」を用語の解説に追加していただきたい。	各界各層有識者調査
1231	「ソフトウェア産業」・「あすと長町」・「青葉山サイエンスパーク」を用語の解説に追加していただきたい。	各界各層有識者調査
1232	「中山間地域」・「認定農業者」を用語の解説に追加していただきたい。	各界各層有識者調査
1233	「RO方式」「DB方式」を用語の解説に追加していただきたい。	各界各層有識者調査
1234	持続可能な杜の都の空間形成について、「地球環境時代あって」よりも、人口減少社会や産業構造の変化のほうが説得力がある。	各界各層有識者調査

1235	「価値」という言葉が分かりにくい。「雇用」や「就業機会」ならよく分かるが。	各界各層有識者調査
1236	「さまざまな知識、経験を有する人々との出会いや」を「さまざまな知識、経験を有する内外の人々との出会いや」のようにしてはどうか。	各界各層有識者調査
1237	「十字型の機軸」としているが、「十字型の軸」ではないか。「機軸」という言葉の意味が不明。	各界各層有識者調査
1238	重点政策(4)の出だしの記述がゆるい。「創り」と「づくり」がかぶる。「不透明な時代」ではない。「重要になる」の前に「都市政策として」を入れる。中小企業が最初の理由の説明必要。	各界各層有識者調査
1239	市議会の政務調査費、日当の問題は政令都市の中でも遅れている。日当はせめて実費にすべき。	区民意見交換会
1240	市議会が市民の代表として機能していないため、市と市民との対話が不足する状態となっている。	区民意見交換会
1241	地域の問題については、議会が検討すべきことであると思われるが、議会が機能していない。無駄な議員が多すぎる。	区民意見交換会
1242	「セーフティーネット」そのものの説明を追加してほしい。「住宅セーフティーネット」についても同様。	各界各層有識者調査
1243	「せんだいスマート」は、多くの方に理解できる表現か。	各界各層有識者調査
1244	仙台市を3つの区へ変更し、区役所職員数、市議会議員数を減らし、経費を削減し、浮いた経費を地域のために活用すべき。	区民意見交換会
1245	都市圏人口とはどういう意味か。	区民意見交換会
1246	東西線の開業は27年度となっているが、予定通り工事が進行しているか。	区民意見交換会
1247	市長の報酬が高い。2割～3割カットすべき。市会議員の報酬も高い。見直すべき。	区民意見交換会
1248	「留学生の能力を生かした地域づくり」というのはどういうものか。	パブリックコメント
1249	「子どもの読書活動の拠点を充実」とあるが、拠点はどこなのか。	パブリックコメント
1250	「市民力」と同様、「行政力」(質)、「議会力」(質)も必要では？	市民フォーラム
1251	立派な紙を使って、中身のない冊子を作るのは税金の無駄だ。	パブリックコメント
1252	市長記者会見で「体質改善」という言葉が出てきたが、何のためのどんな体質改善なのか？	パブリックコメント
1253	郊外団地のあり方について、基本構想・基本計画の方向性と住生活基本計画検討委員会の議論内容が異なり、住生活基本計画検討委員会での今までの検討自体が無駄だったと感じる。	各界各層有識者調査

18. その他(194件)

「区民意見交換会の会場が寒かった。」「理解しやすい説明会だった。」といった市民参画事業の感想や「もう少し詳しい説明を。」「もっと仙台が発展してほしい。」「これからの活動に生かしたい。」といったご意見・ご感想など、上記区分に分類が困難なものを掲げました。